研究成果報告書 科学研究費助成事業

今和 4 年 6 月 3 日現在

機関番号: 64401

研究種目: 基盤研究(A)(一般)

研究期間: 2015~2019

課題番号: 15H01910

研究課題名(和文)アフリカにおける文化遺産の継承と集団のアイデンティティ形成に関する人類学的研究

研究課題名(英文)Anthropological Research on Relationships between Cultural Heritage and Communal Identity in Africa

研究代表者

吉田 憲司 (Yoshida, Kenji)

国立民族学博物館・大学共同利用機関等の部局等・館長

研究者番号:10192808

交付決定額(研究期間全体):(直接経費) 31.600.000円

研究成果の概要(和文): 現代のアフリカにおけるの有形・無形の文化遺産を巡っては、破壊や衰退、あるいは継承や創造とさまざまな状況が生じている。5年間にわたる本研究では、日本側の研究者が現地アフリカの研究機関・研究者と共同してアフリカ各地の文化遺産の継承の状況を把握し、有形・無形の遺産の集団のアイデンティティ形成における核心的意義を明らかにするとともに、それが個々人の意識の在り方に及ぼす影響について も解き明かすことができた。

研究成果の学術的意義や社会的意義本研究では、研究代表者をはじめとするメンバーのこれまでの文化遺産研究をさらに前進・深化させ、西・東・南部アフリカの文化遺産を介した集団のアイデンティティ形成の様態を明らかにすることができた。さらに社会的意義としては、現地アフリカの研究機関・研究者と共同して、こうした文化遺産の意義を改めて評価することで、文化遺産の次代に向けての創造的継承につなげるとともに、アフリカの人びとが自らの文化に誇りをもちつつ、異なる文化と共存して生活しうる基盤を涵養することもできたことが挙げられる。

研究成果の概要(英文): In modern Africa, tangible and intangible cultural heritages are being destroyed or declining, while they are being inherited or created. The following are the results of this research over the five years. Our research members and local African research institutes and researchers have jointly clarified that these heritages have core significance in forming ethnic and regional identities. Furthermore, we have also clarified the heritages' influence on the state of human and individual consciousness.

研究分野: 文化人類学

キーワード: 文化遺産 アイデンティティ アフリカ 人類学

科研費による研究は、研究者の自覚と責任において実施するものです。そのため、研究の実施や研究成果の公表等に ついては、国の要請等に基づくものではなく、その研究成果に関する見解や責任は、研究者個人に帰属します。

1.研究開始当初の背景

研究代表者の吉田憲司は、平成 17 (2005)年度から 19 (2007)年度にかけて、日本学術振興会アジア・アフリカ学術基盤形成事業「アフリカにおける文化遺産の危機と継承」を主宰し、アフリカにおける文化遺産の体系的研究を進めた。この事業は、本人が所属する国立民族学博物館を日本側拠点機関とし、アフリカの7カ国の研究機関を現地拠点機関として将来にわたって維持可能な研究協力ネットワークを形成して、アフリカ各地の文化遺産のおかれた概況を調査するとともに、その保存・継承に向けての行動計画を策定・実施するものであった。この作業を通じて、アフリカ各地で、紛争や新たな宗教運動の展開、あるいは都市化によって有形・無形の文化遺産が危機的な状況にさらされる事例が多数存在する一方で、個々の民族・地域集団が自身の文化遺産を集団としてのアイデンティティの核として位置づけ、その集団独自の文化を継承・創造していこうとする動きがあり、これまでにない文化が生成されつつあることが確認されたことが、本研究を企図したきっかけであり、本研究の背景となる。

2.研究の目的

本研究の目的は、現地アフリカの研究機関・研究者と共同して、アフリカ各地における文化遺産の実態の把握を進めるとともに、その文化遺産を介した集団のアイデンティティ形成のありかたを明らかにすることである。それは文化遺産の意義を改めて評価することに結び付き、文化遺産の次代に向けての創造的継承につなげるとともに、文化遺産を用いた集団のアイデンティティの形成の問題点と可能性を検証することにもなる。もとより、文化遺産を通じた集団のアイデンティティの醸成が、偏狭なナショナリズムや他者の排除につながるものであってはならない。本研究は、アフリカの文化遺産に関して、各社会にとって、その独自性を主張しうる特性と、より広範に共有されている特性を洗い出し、アフリカの人びとが自らの文化に誇りをもちつつ、異なる文化と共存して生活しうる基盤を涵養しようとするものであった。

3.研究の方法

本研究では、背景の説明で述べた日本学術振興会アジア・アフリカ学術基盤形成事業「アフリカにおける文化遺産の危機と継承」で構築した研究ネットワークを活用した。南部、東、西アフリカの計 8 か国に設けた現地研究拠点の研究者と日本側研究者が共同で、当該国ならびにその周辺諸国における文化遺産の継承の実態とそれによる集団のアイデンティティ形成の様態を調査するとともに、その相互の比較研究・研究連絡を通じて、より広域で共有されている文化遺産を抽出し、文化遺産をめぐる運動と研究のネットワーク化を進めるという手法をとった。また、現地の博物館と共同してワークショップを開催することで、文化遺産を介した集団のアイデンティティ形成の在り方や、異なる文化の共存に向けた指針などの研究成果を共有することに努めた。

4. 研究成果

研究代表者および研究分担者、連携研究者 8 名が、南部アフリカ(ザンビア、マダガスカル、南アフリカ)東アフリカ(ケニア、エチオピア)西アフリカ(カメルーン、マリ、ガーナ)にて、現地研究拠点機関・現地研究協力者と共同(表 1 を参照)で、当該地域における文化遺産の現状と集団のアイデンティティ形成との関係についての現地調査を実施したことによって、それぞれの地域が抱える問題と文化遺産の継承に影響を与える様々な要因を明らかにした。

アフリカにおける文化遺産の継承と集団のアイデンティティ形成に関する人類学的研究 全体統括・研究代表者:吉田憲司			
. 南部アフリカ	/ 統括担当 研究代表者:吉田憲司 (国立民族学博物館)		
南アフリカと	亀井哲也 (中京大学)		
その周辺地域	【 現 】 ウィットウォーターズランド大学美術館: アニートラ・ネトルトン		
ザンビアと	吉田憲司 (国立民族学博物館)		
その周辺地域	【現】国立コッパーベルト博物館:ジョージ・ムデンダ		
マダガスカルと	飯田卓 (国立民族学博物館)		
その周辺地域	【 現 】アンタナナリヴ大学芸術考古学博物館:シャンタル・ラディミラヒ		
東アフリカ / タ	統括担当 研究分担者:慶田勝彦(熊本大学)		
ケニアと	慶田勝彦 (熊本大学)		
その周辺地域	【現】ケニア国立博物館: キップ・ラガット		
エチオピアと	井関和代 * (大阪芸術大学)		
その周辺地域	【現】エチオピア研究所:アハメド・ハッサン・オメール		
西アフリカ / タ	統括担当 研究分担者:和崎春日(中部大学)		
カメルーンと	和崎春日 (中部大学)		
その周辺地域	【現】バムン王国宮殿博物館:ガリツィン・ルンペット博士		

マリと	ウスビ・サコ(京都精華大学)
その周辺地域	【現】マリ国立博物館: サミュエル・シディベ
ガーナと	阿久津昌三* (信州大学)
その周辺地域	【現】マンヒーア王宮博物館:ジャスティス・ブロビー館長
海外共同研究機関·	海外共同研究者
大英博物館(Uk	(): クリス・スプリング
イーストアングリ	Jア大学セインズベリー芸術センター(UK): ジョン・マック
スミソニアン協会	会、国立自然史博物館(USA): メアリー・ジョー・アーノルディ
カリフォルニアグ	「学口サンジェルス校(USA): メアリー・ヌーター・ロバーツ

表 1 研究組織図 (無印は、研究代表者および研究分担者、*は連携研究者、【現】は現地研究 拠点とその現地研究協力者を示す)

現地研究拠点でのワークショップはザンビアとガーナで実施することができた。とくに平成 29(2017)年度には、ガーナ、アシャンティ王国王都クマシのマンヒーア王宮博物館において、「文化遺産の守り手としての博物館」"The Museum as a Guardian of Cultural Heritage"と題し、文化遺産の継承における博物館の役割に焦点を当てたワークショップを開催した。研究代表者の吉田憲司、研究分担者の飯田卓、和崎春日、ウスビ・サコ、亀井哲也、連携研究者の阿久津昌三の 6 名とともに、ザンビアから国立博物館機構フレクソン・ミジンガ議長、ガーナからはマンヒーア王宮博物館のジャスティス・ブロビー館長をはじめ 4 名が参加・発表し、博物館の役割や今後の連携について多くの意見交換を行なった。ワークショップの様子を写真 1、写真 2 で、当日のプログラムを表 2 にて示した。

こうしたワークショップや研究連絡を通じて、アフリカ各地の事例から、文化遺産の継承と集団のアイデンティティ形成において、博物館が果たす役割の大きさを再確認することができた。また本研究の代表者・分担者・連携研究者がこれまで培ってきた **30** 年以上にわたる協力関係を基盤に、こうしたワークショップを成功裡に共同開催できたことは、我々のもつ問題意識がアフリカの現状に即したものであることを証明したといえるであろう。



写真 1 マンヒーア王宮博物館 ジャスティス・ブロビー館長



写真 2 研究代表者・吉田憲司の発表の様子

[Part 1 chair	rperson; Prof. Taku Iida]
13:00-13:15	Opening Remark : Museums and Community Development
	by Prof. Kenji Yoshida (National Museum of Ethnology)
13:15-13:45	Key Note Lecture by Mr. Justice Brobbey (Manhyia Palace Museum)
13:45-14:05	My Beloved Asante and the Museums in Ghana
	by Prof. Shozo Akutsu (Shinshu University)
14:05-14:25	Community Museums in Zambia
	by Mr. Flexon Mizinga (National Museums Board, Zambia)
14:25-14:40	Tea Break
【 Part 2 chair	rperson; Prof Haruka Wazaki]
14:40-15:00	Ndebele Mural Movement in South Africa
	by Prof. Tetsuya Kamei (Chukyo University)
15:00-15:20	Presentation by Mr. David Owusu Darkwal(Manhyia Palace Museum)
15:20-15:40	What Can a Museum Do for Intangible Cultural Heritage? A Perspective
	Based on the Woodcrafting Knowledge of the Zafimaniry, Madagascar
	by Prof. Taku Iida (National Museum of Ethnology)

15:40-16:00	Presentation by Mr.Emmanuel Quainoo(Armed Forces museum)	
16:00-16:20	Role of Museum in Conservation of Yangibleand Intangible Architecture	
	Cultural Heritage: The Case of Djenne in Mali	
	by Prof. Oussouby Sacko (Seika University)	
16:20-17:00	General Discussion chaired by Prof. Haruka Wazaki (Chubu University)	

表 2 **Schedule** of "The Museum as a Guardian of Cultural Heritage"

以下、本科研の研究代表者および研究分担者による各地域での研究成果を報告する。

研究代表者の吉田憲司は、ザンビアのチェワ社会において仮面結社ニャウの活動により国境を超えた民族全体のアイデンティティが醸成されている具体相を明らかにした。また隣接するンゴニ社会の「ンスィンゴ・コミュニティ・ミュージアム」の設立の経緯を検証し、集団のアイデンティティ形成におけるミュージアムの役割を明らかにして、その成果を国際博物館会議世界大会 ICOM KYOTO 2019 の「博物館とコミュニティ開発」セッションにて報告した。また、コロナによる渡航制限中、自著『宗教の始原を求めて』の翻訳を進め、宗教運動が新たな集団のアイデンティティを形成していく軌跡を追跡した研究成果を英文で刊行する準備を終えることができた。吉田はまた、ザンビアにおいて、平成28(2016)年度には「文化遺産の継承における博物館の役割」に焦点を当てた現地ワークショップを、平成30(2018)年度には、「文化遺産とコミュニティ」に関する現地シンポジウムを実施した。

研究分担者の飯田卓は、マダガスカル漁撈民ヴェズ社会における技術や知識を文化遺産として捉え、その習得や共有により集団のアイデンティティが形成される様を論文で発表した。飯田は、平成 25(2013)年度から平成 27(2015)年度まで国立民族学博物館の機関研究「文化遺産の人類学―グローバルシステムにおけるコミュニティとマイノリティ」を主宰し、その成果を平成 29(2017)年に『文化遺産と生きる』と『文明史のなかの文化遺産』(臨川書店)という2冊の編著書で発表している。そこで飯田が掲載している3つの論文、「「人間不在の文化遺産」という逆説」「商品化と反商品化―マダガスカル山村の無形文化遺産」、「人類的課題としての文化遺産―二つの文化が出会う現場」は、いずれも本研究に直接的に結びつく内容となっている。

慶田勝彦は、2015 年からの本研究に基づく研究成果を、令和元(2019)年アメリカ・カナダ人類学会合同の国際学会(The American Anthropological Association 2019 Annual Meeting)にて、"On Ethnographic Allegory through the Repatriation Story of Stolen Vigango (Mijikenda Memorial Statutes in Coastal Kenya) in the Postcolonial World "と題し、ケニア海岸地方ミジケンダの祖霊木彫ヴィガンゴ Vigango の盗難と米国の博物館からの返還運動について、米国の NAGPRA(Native American Graves Protection and Repatriation Act)に基づく文化財返還の観点からの人類学的考察を発表した。

ウスビ・サコはマリにおいて、伝統的都市の建築遺産修復プロジェクトが地域コミュニティの 文化伝承に如何に関与しているかについて、マリ国立博物館と共同調査を行ない、文化遺産の保 存と政策の関わりを明らかにした。

和崎春日は研究生活の集大成として令和 2 (2020)年3月に編著書『響きあうフィールド,躍動する世界』を出版し、自身も「経験実証に基づく変化・関係・競争・動態の人類学」および「往還と出会いのフィールドワーク論: 邂逅誌が人生の係わる研究を証し表す」を著し、カメルーンをはじめとする世界各地の文化的遺産の生成・維持を、移動を含む動態の中で捉える「関係論的人類学」を論じた。

亀井哲也は、上記の和崎による編著書『響きあうフィールド,躍動する世界』において、「ンデベレの娘たち 南アフリカの成女儀礼と恋愛、そして・・・ 」と題し、南アフリカのンデベレ社会の成女儀礼が少女個人に重要なだけでなく、集団として知識・技術や価値観を継承しその帰属意識を維持するのに極めて重要な文化遺産となっていることを明らかにした。また、2016年から 2017年にかけて実施した、アフリカのンデベレ社会の文化遺産である壁絵及びその描画活動に関する教育プログラムについて、「大学教育と博物館展示の協働:ンデベレ文化を教材として」と題し、2020年3月に出版した『大学教育と博物館』(中京大学先端共同研究機構文化科学研究所博物館研究プロジェクト(編))に発表した。この論文では、ンデベレの壁絵が日本の博物館で描画されることを契機として、ンデベレの壁絵の描き手と博物館と大学という3者の相互作用について記述し、文化遺産の継承には内発的な運動のみならず、文化遺産を鑑賞する外部への発信が重要であることを論じた。また同書にて発表した「大学博物館の役割:Beyond Town and Gown 」という論文においては、本研究の現地研究拠点としたウィットウォーターズランド大学美術館を事例として取り上げ、民族誌的資料と現代アフリカンアートの接合を試みる同館のアフリカの文化遺産に対するアプローチについて言及した。

以上、この 5 年間の研究で、アフリカ各地の文化遺産の継承の状況を把握し、有形・無形の遺産の集団のアイデンティティ形成における核心的意義を明らかにするとともに、それが個々人の意識の在り方に及ぼす影響についても解き明かすことができた。

5 . 主な発表論文等

〔雑誌論文〕 計68件(うち査読付論文 17件/うち国際共著 2件/うちオープンアクセス 8件)

[雑誌論文] 計68件(うち査読付論文 17件/うち国際共著 2件/うちオープンアクセス 8件)	
1.著者名	4 . 巻
Kenji Yoshida	109
	5.発行年
2 : 關文标题 Creating Festivals,Revitalizing Communities:Ongoing Cultural Movements in Zambia	2022年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Senri Ethnological Studies (Taku lida (ed.) Heritage Practices in Africa)	209-219
 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.15021/00009921	有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著
3 7777 27/20 2018 (8/21/20)	
1 . 著者名	4 . 巻
吉田憲司	38
2.論文標題	5.発行年
「プリミティヴィズム」再考	2022年
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
民族藝術学会誌 arts/	20-29
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	
なし	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1 . 著者名	4 . 巻
Taku lida	109
2 . 論文標題	5 . 発行年
"Adaptive "heritage: Carving as a Cultural Icon and a Way of life for the Zafimaniry of Madagascar	2022年
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
Senri Ethnological Studies (Taku lida (ed.) Heritage Practices in Africa)	77-98
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	<u></u> 査読の有無
10.15021/00009915	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
1.著者名	4 . 巻
Katsuhiko Keida	109
2.論文標題	5.発行年
Still a State of Void?: Cultural Heritage, Sacred Places and Living spaces of the Mijikenda Kaya Forests along the Kenyan Coast in East Adrica	2022年
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
Senri Ethnological Studies (Taku lida (ed.) Heritage Practices in Africa)	55-75
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	
10.15021/00009914	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-

1 . 著者名	4.巻
Oussouby Sacko	109
2 . 論文標題 Critical Changes in Djenne's Local Community after its Nomination as a World Heritage Site: Issues of Preservation and Cultural Conservation	5 . 発行年 2022年
3.雑誌名 Senri Ethnological Studies (Taku lida (ed.) Heritage Practices in Africa)	6.最初と最後の頁 41-54
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.15021/00009913	査読の有無有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著
1.著者名 吉田憲司	4.巻 118 (4)
2 . 論文標題 仮面と身体	5 . 発行年 2021年
3.雑誌名 学鐙	6.最初と最後の頁 6-9
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無無無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
. ##.6	1 . 24
1.著者名 James Clifford, Atsunori Ito, Reiko Saito, Kenji Yoshida, Isao Hayashi and Taku Iida	4 . 巻 45(1)
2 . 論文標題 International Symposium "Future of the Museum: An Anthropological Perspective"	5 . 発行年 2020年
3.雑誌名 国立民族学博物館研究報告	6.最初と最後の頁 115-176
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.15021/00009580	 査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 該当する
1.著者名 吉田憲司	4. 巻
2.論文標題 チェワ マラヴィと呼ばれた王国の末裔たち	5.発行年 2020年
3 . 雑誌名 (単行書)『ザンビアを知るための55章』島田周平・大山修一編 東京:明石書店	6.最初と最後の頁 112-116
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著

子 石之	4 **
1 . 著者名	4.巻
吉田憲司	-
C AA-LIEUE	= 7V./= f=
2.論文標題	5 . 発行年
チェワ社会の仮面結社ニャウ	2020年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
(単行書)『ザンビアを知るための55章』島田周平・大山修一編 東京:明石書店	117-119
(
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
	,
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
TO THE STATE OF STATE	
1 . 著者名	4 . 巻
	4.8 7
吉田憲司	/
o *A-1=0=	F 78/= FT
2.論文標題	5.発行年
人類学と博物館 これまでとこれから	2020年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
じんるいけん Booklet 南山大学人類学研究所設立70周年 記念シンポジウム講演録 人類学と博物館 民	11-25
族誌資料をどう研究するのか?	
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
40	***
オープンアクセス	国際共著
· · · · · · = · ·	国际共有
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
. ***	
1. 著者名	4.巻
Kenji Yoshida	-
2.論文標題	5.発行年
Museums as a Basis of Community Development	2020年
	·
Museums as a Basis of Community Development 3.雑誌名	2020年 6.最初と最後の頁
3. 雑誌名	·
	6.最初と最後の頁
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
3.雑誌名	6 . 最初と最後の頁 7-26
3.雑誌名 Museums and Community Development 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	6 . 最初と最後の頁 7-26 査読の有無
3.雑誌名 Museums and Community Development	6 . 最初と最後の頁 7-26
3.雑誌名 Museums and Community Development 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	6 . 最初と最後の頁 7-26 査読の有無 無
3.雑誌名 Museums and Community Development 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし オープンアクセス	6 . 最初と最後の頁 7-26 査読の有無
3.雑誌名 Museums and Community Development 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	6 . 最初と最後の頁 7-26 査読の有無 無
3.雑誌名 Museums and Community Development 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	6 . 最初と最後の頁 7-26 査読の有無 無 国際共著
3.雑誌名 Museums and Community Development 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	6 . 最初と最後の頁 7-26 査読の有無 無
3.雑誌名 Museums and Community Development 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	6 . 最初と最後の頁 7-26 査読の有無 無 国際共著
3 . 雑誌名 Museums and Community Development 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 和崎春日	6 . 最初と最後の頁 7-26 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 -
3 . 雑誌名 Museums and Community Development 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 和崎春日 2 . 論文標題	6.最初と最後の頁 7-26 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 - 5.発行年
3 . 雑誌名 Museums and Community Development 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 和崎春日	6 . 最初と最後の頁 7-26 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 -
3 . 雑誌名 Museums and Community Development 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 和崎春日 2 . 論文標題	6.最初と最後の頁 7-26 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 - 5.発行年
3 . 雑誌名 Museums and Community Development 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 和崎春日 2 . 論文標題	6.最初と最後の頁 7-26 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 - 5.発行年
3.雑誌名 Museums and Community Development 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名和崎春日 2.論文標題序にかえて、全論を貫いて解く:経験実証に基づく変化・関係・競争・動態の人類学 3.雑誌名	6.最初と最後の頁 7-26 査読の有無 無 国際共著 4.巻 - 5.発行年 2020年 6.最初と最後の頁
3 . 雑誌名 Museums and Community Development 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 和崎春日 2 . 論文標題 序にかえて、全論を貫いて解く:経験実証に基づく変化・関係・競争・動態の人類学	6 . 最初と最後の頁 7-26 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 - 5 . 発行年 2020年
3.雑誌名 Museums and Community Development 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名和崎春日 2.論文標題序にかえて、全論を貫いて解く:経験実証に基づく変化・関係・競争・動態の人類学 3.雑誌名	6.最初と最後の頁 7-26 査読の有無 無 国際共著 4.巻 - 5.発行年 2020年 6.最初と最後の頁
3 . 雑誌名 Museums and Community Development 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 和崎春日 2 . 論文標題 序にかえて、全論を貫いて解く:経験実証に基づく変化・関係・競争・動態の人類学 3 . 雑誌名 (単行書) 『響き合うフィールド、躍動する世界』(和崎春日(編))。刀水書房	6.最初と最後の頁 7-26 査読の有無 無 国際共著 4.巻 - 5.発行年 2020年 6.最初と最後の頁 v-xliv
3 . 雑誌名 Museums and Community Development 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 和崎春日 2 . 論文標題 序にかえて、全論を貫いて解く: 経験実証に基づく変化・関係・競争・動態の人類学 3 . 雑誌名 (単行書) 『響き合うフィールド、躍動する世界』(和崎春日(編))。刀水書房 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	6 . 最初と最後の頁 7-26 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 - 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 v-xliv
3 . 雑誌名 Museums and Community Development 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 和崎春日 2 . 論文標題 序にかえて、全論を貫いて解く:経験実証に基づく変化・関係・競争・動態の人類学 3 . 雑誌名 (単行書) 『響き合うフィールド、躍動する世界』(和崎春日(編))。刀水書房	6.最初と最後の頁 7-26 査読の有無 無 国際共著 4.巻 - 5.発行年 2020年 6.最初と最後の頁 v-xliv
3 . 雑誌名 Museums and Community Development 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 和崎春日 2 . 論文標題 序にかえて、全論を貫いて解く:経験実証に基づく変化・関係・競争・動態の人類学 3 . 雑誌名 (単行書) 『響き合うフィールド、躍動する世界』(和崎春日(編))。刀水書房 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	6.最初と最後の頁 7-26 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 - 5.発行年 2020年 6.最初と最後の頁 v-xliv
3 . 雑誌名 Museums and Community Development 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 和崎春日 2 . 論文標題 序にかえて、全論を貫いて解く: 経験実証に基づく変化・関係・競争・動態の人類学 3 . 雑誌名 (単行書) 『響き合うフィールド、躍動する世界』(和崎春日(編))。刀水書房 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	6 . 最初と最後の頁 7-26 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 - 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 v-xliv

1.著者名	4 . 巻
和崎春日	_
2 . 論文標題	5 . 発行年
	2020年
住屋と山去りのフィールドラーケ調・歴史誌が入主のはわる研えを証し衣す	2020+
0 4844 G	6 BARLEWS T
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
(単行書)『響き合うフィールド、躍動する世界』(和崎春日(編))。刀水書房	753-773
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
αU	#
	////
オープンアクセス	国際共著
	国际共 省
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1.著者名	4 . 巻
亀井哲也	_
2.論文標題	5.発行年
ンデベレの娘たち 南アフリカの成女儀礼と恋愛、そして・・・ 	2020年
2 184 5	6 941 9 %
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
(単行書)『響き合うフィールド、躍動する世界』(和崎春日(編))。刀水書房	552-569
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
	無
'A U	ж
+ 1,755	
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1.著者名	4 . 巻
	4.巻
1.著者名 亀井哲也	_
亀井哲也	_
亀井哲也2 . 論文標題	5.発行年
亀井哲也	_
亀井哲也2.論文標題大学教育と博物館展示の協働:ンデベレ文化を教材として	5.発行年 2021年
亀井哲也2.論文標題 大学教育と博物館展示の協働:ンデベレ文化を教材として3.雑誌名	5.発行年
亀井哲也2.論文標題大学教育と博物館展示の協働:ンデベレ文化を教材として	5.発行年 2021年
亀井哲也2.論文標題 大学教育と博物館展示の協働:ンデベレ文化を教材として3.雑誌名	5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁
亀井哲也2 . 論文標題 大学教育と博物館展示の協働:ンデベレ文化を教材として3 . 雑誌名 (単行書)『大学教育と博物館』中京大学先端共同研究機構文化科学研究所博物館研究プロジェクト (編)。ユニテ	5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁
亀井哲也2 . 論文標題 大学教育と博物館展示の協働:ンデベレ文化を教材として3 . 雑誌名 (単行書)『大学教育と博物館』中京大学先端共同研究機構文化科学研究所博物館研究プロジェクト (編)。ユニテ	- 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 21-67
 亀井哲也 2.論文標題 大学教育と博物館展示の協働:ンデベレ文化を教材として 3.雑誌名 (単行書)『大学教育と博物館』中京大学先端共同研究機構文化科学研究所博物館研究プロジェクト (編)。ユニテ 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 	- 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 21-67
亀井哲也2 . 論文標題 大学教育と博物館展示の協働:ンデベレ文化を教材として3 . 雑誌名 (単行書)『大学教育と博物館』中京大学先端共同研究機構文化科学研究所博物館研究プロジェクト (編)。ユニテ	- 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 21-67
 亀井哲也 2 . 論文標題 大学教育と博物館展示の協働: ンデベレ文化を教材として 3 . 雑誌名 (単行書)『大学教育と博物館』中京大学先端共同研究機構文化科学研究所博物館研究プロジェクト (編)。ユニテ 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし 	- 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 21-67 査読の有無
 亀井哲也 2.論文標題 大学教育と博物館展示の協働:ンデベレ文化を教材として 3.雑誌名 (単行書)『大学教育と博物館』中京大学先端共同研究機構文化科学研究所博物館研究プロジェクト (編)。ユニテ 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス 	- 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 21-67
 亀井哲也 2 . 論文標題 大学教育と博物館展示の協働: ンデベレ文化を教材として 3 . 雑誌名 (単行書)『大学教育と博物館』中京大学先端共同研究機構文化科学研究所博物館研究プロジェクト (編)。ユニテ 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし 	- 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 21-67 査読の有無
 亀井哲也 2.論文標題 大学教育と博物館展示の協働:ンデベレ文化を教材として 3.雑誌名 (単行書)『大学教育と博物館』中京大学先端共同研究機構文化科学研究所博物館研究プロジェクト (編)。ユニテ 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス 	- 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 21-67 査読の有無
 亀井哲也 2.論文標題 大学教育と博物館展示の協働:ンデベレ文化を教材として 3.雑誌名 (単行書)『大学教育と博物館』中京大学先端共同研究機構文化科学研究所博物館研究プロジェクト (編)。ユニテ 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 	- 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 21-67 査読の有無 無 国際共著
 亀井哲也 2 . 論文標題 大学教育と博物館展示の協働: ンデベレ文化を教材として 3 . 雑誌名 (単行書)『大学教育と博物館』中京大学先端共同研究機構文化科学研究所博物館研究プロジェクト (編)。ユニテ 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 	- 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 21-67 査読の有無
 亀井哲也 2.論文標題 大学教育と博物館展示の協働:ンデベレ文化を教材として 3.雑誌名 (単行書)『大学教育と博物館』中京大学先端共同研究機構文化科学研究所博物館研究プロジェクト (編)。ユニテ 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 	- 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 21-67 査読の有無 無 国際共著
 亀井哲也 2.論文標題 大学教育と博物館展示の協働:ンデベレ文化を教材として 3.雑誌名 (単行書)『大学教育と博物館』中京大学先端共同研究機構文化科学研究所博物館研究プロジェクト (編)。ユニテ 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 亀井哲也 	- 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 21-67 査読の有無 無 国際共著
 亀井哲也 2 . 論文標題 大学教育と博物館展示の協働:ンデベレ文化を教材として 3 . 雑誌名 (単行書)『大学教育と博物館』中京大学先端共同研究機構文化科学研究所博物館研究プロジェクト (編)。ユニテ 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 亀井哲也 2 . 論文標題 	- 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 21-67 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 - 5 . 発行年
 亀井哲也 2.論文標題 大学教育と博物館展示の協働:ンデベレ文化を教材として 3.雑誌名 (単行書)『大学教育と博物館』中京大学先端共同研究機構文化科学研究所博物館研究プロジェクト (編)。ユニテ 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 亀井哲也 	- 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 21-67 査読の有無 無 国際共著
 亀井哲也 2.論文標題 大学教育と博物館展示の協働:ンデベレ文化を教材として 3.雑誌名 (単行書)『大学教育と博物館』中京大学先端共同研究機構文化科学研究所博物館研究プロジェクト (編)。ユニテ 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 亀井哲也 2.論文標題 大学博物館の役割: Beyond 'Town and Gown' 	- 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 21-67 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 - 5 . 発行年 2021年
 亀井哲也 2 . 論文標題 大学教育と博物館展示の協働:ンデベレ文化を教材として 3 . 雑誌名 (単行書)『大学教育と博物館』中京大学先端共同研究機構文化科学研究所博物館研究プロジェクト (編)。ユニテ 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 亀井哲也 2 . 論文標題 	- 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 21-67 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 - 5 . 発行年
 亀井哲也 2.論文標題 大学教育と博物館展示の協働:ンデベレ文化を教材として 3.雑誌名 (単行書)『大学教育と博物館』中京大学先端共同研究機構文化科学研究所博物館研究プロジェクト (編)。ユニテ 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 亀井哲也 2.論文標題 大学博物館の役割: Beyond 'Town and Gown' 	- 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 21-67 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 - 5 . 発行年 2021年
 亀井哲也 2 . 論文標題 大学教育と博物館展示の協働:ンデベレ文化を教材として 3 . 雑誌名 (単行書)『大学教育と博物館』中京大学先端共同研究機構文化科学研究所博物館研究プロジェクト (編)。ユニテ 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 亀井哲也 2 . 論文標題 大学博物館の役割: Beyond 'Town and Gown' 3 . 雑誌名 (単行書)『大学教育と博物館』中京大学先端共同研究機構文化科学研究所博物館研究プロジェクト 	- 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 21-67 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 - 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁
亀井哲也 2. 論文標題 大学教育と博物館展示の協働:ンデベレ文化を教材として 3. 雑誌名 (単行書)『大学教育と博物館』中京大学先端共同研究機構文化科学研究所博物館研究プロジェクト (編)。ユニテ 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 亀井哲也 2. 論文標題 大学博物館の役割: Beyond 'Town and Gown' 3. 雑誌名	- 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 21-67 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 - 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁
 亀井哲也 2 . 論文標題 大学教育と博物館展示の協働: ンデベレ文化を教材として 3 . 雑誌名 (単行書)『大学教育と博物館』中京大学先端共同研究機構文化科学研究所博物館研究プロジェクト (編)。ユニテ 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス	- 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 21-67 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 - 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 131-162
 亀井哲也 2 . 論文標題 大学教育と博物館展示の協働:ンデベレ文化を教材として 3 . 雑誌名 (単行書)『大学教育と博物館』中京大学先端共同研究機構文化科学研究所博物館研究プロジェクト (編)。ユニテ 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 亀井哲也 2 . 論文標題 大学博物館の役割: Beyond 'Town and Gown' 3 . 雑誌名 (単行書)『大学教育と博物館』中京大学先端共同研究機構文化科学研究所博物館研究プロジェクト (編)。ユニテ 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 	- 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 21-67 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 - 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 131-162 査読の有無
 亀井哲也 2 . 論文標題 大学教育と博物館展示の協働: ンデベレ文化を教材として 3 . 雑誌名 (単行書)『大学教育と博物館』中京大学先端共同研究機構文化科学研究所博物館研究プロジェクト (編)。ユニテ 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 亀井哲也 2 . 論文標題 大学博物館の役割: Beyond 'Town and Gown' 3 . 雑誌名 (単行書)『大学教育と博物館』中京大学先端共同研究機構文化科学研究所博物館研究プロジェクト (編)。ユニテ 	- 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 21-67 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 - 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 131-162
 亀井哲也 2.論文標題 大学教育と博物館展示の協働:ンデベレ文化を教材として 3.雑誌名 (単行書)『大学教育と博物館』中京大学先端共同研究機構文化科学研究所博物館研究プロジェクト (編)。ユニテ 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス	
 亀井哲也 2 . 論文標題 大学教育と博物館展示の協働:ンデベレ文化を教材として 3 . 雑誌名 (単行書)『大学教育と博物館』中京大学先端共同研究機構文化科学研究所博物館研究プロジェクト (編)。ユニテ 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 亀井哲也 2 . 論文標題 大学博物館の役割: Beyond 'Town and Gown' 3 . 雑誌名 (単行書)『大学教育と博物館』中京大学先端共同研究機構文化科学研究所博物館研究プロジェクト (編)。ユニテ 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス 	- 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 21-67 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 - 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 131-162 査読の有無
 亀井哲也 2 . 論文標題 大学教育と博物館展示の協働: ンデベレ文化を教材として 3 . 雑誌名 (単行書)『大学教育と博物館』中京大学先端共同研究機構文化科学研究所博物館研究プロジェクト (編)。ユニテ 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 1 . 著者名 亀井哲也 2 . 論文標題 大学博物館の役割: Beyond 'Town and Gown' 3 . 雑誌名 (単行書)『大学教育と博物館』中京大学先端共同研究機構文化科学研究所博物館研究プロジェクト (編)。ユニテ 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし 	

1.著者名	4.巻
吉田憲司	1
0 *A-\-	F 30/- F
2.論文標題	5 . 発行年
Intangible Cultural Heritage and Local Communities: A Perspective on Museums	2020年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Proceedings of International Researchers Forum: Perspectives of Research for Intangible	pp.1-10
Cultural Heritage towards a Sustainable Society	
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	
なし	無
4. U	***
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	該当する
1 英字々	1 *
1. 著者名	4 . 巻
吉田憲司	55
2 . 論文標題	5.発行年
ICOM京都大会を振り返る 成果と課題	2020年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
別冊博物館研究 ICOM京都大会2019記念特集号	pp.46-50
WHO IS IN THE LOCK HENCE TO SEE THE SECOND TO	pp. 10 00
担撃公立の2017 ごごクリナイン・クレギロフト	本柱の左標
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	
オープンデクセスではない、又はオープンデクセスが困難	-
1 . 著者名	4 . 巻
吉田憲司	6
	, and the second
2.論文標題	5 . 発行年
基調講演「人類学と博物館-これまでとこれから」	2020年
坐前時次 / 八双子には10日 こ10名 (ここ10月 5)	2020-
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
人類研Booklet 2020	pp.11-26
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	本性の方無
	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1.著者名	4 . 巻
吉田憲司	1
2.論文標題	5.発行年
共感・共創の時間空間の創造	2019年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
チームラボ永遠の今の中で teamLab AT THE NOW OF ETERNITY	pp.86-93
/ Aノ小小MEVフVTC tedilicat At THE NOW OF ETERNITI	ρμ.ου-93
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	 国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
The second secon	L

1 . 著者名 飯田卓 2 . 論文標題 5 . 発行年 2019年 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 pp.304-342
2 . 論文標題
技術習得と知識共有 マダガスカル漁撈民ヴェズの事例から考える 2019年 3 . 雑誌名 6 . 最初と最後の頁 pp.304-342
技術習得と知識共有 マダガスカル漁撈民ヴェズの事例から考える 2019年 3 . 雑誌名 6 . 最初と最後の頁 pp.304-342
3 . 雑誌名
杉島敬志 (編) 『コミュニケーション的存在論の人類学』臨川書店pp.304-342掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし査読の有無 有オープンアクセス国際共著 1. 著者名 lida Taku-2. 論文標題 DiPLAS: Academic Image Platform for Twentieth-Century Photographs5. 発行年 2019年3. 雑誌名 Senri Ethnological Studies (Naoko Sonoda (ed.) Conservation of Cultural Heritage in a Changing World)6. 最初と最後の頁 pp.165-174掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.15021/00009474査読の有無 有オープンアクセス国際共著
杉島敬志 (編) 『コミュニケーション的存在論の人類学』臨川書店pp.304-342掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし査読の有無 有オープンアクセス国際共著 1. 著者名 lida Taku-2. 論文標題 DiPLAS: Academic Image Platform for Twentieth-Century Photographs5. 発行年 2019年3. 雑誌名 Senri Ethnological Studies (Naoko Sonoda (ed.) Conservation of Cultural Heritage in a Changing World)6. 最初と最後の頁 pp.165-174掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.15021/00009474査読の有無 有オープンアクセス国際共著
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし
有 オープンアクセス 国際共著 - コープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 . 著者名 lida Taku 4 . 巻 lo2 2 . 論文標題 5 . 発行年 DiPLAS: Academic Image Platform for Twentieth-Century Photographs 5 . 発行年 2019年 3 . 雑誌名 Senri Ethnological Studies (Naoko Sonoda (ed.) Conservation of Cultural Heritage in a Changing World)
有 オープンアクセス 国際共著 - コープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 . 著者名 lida Taku 4 . 巻 lo2 2 . 論文標題 5 . 発行年 DiPLAS: Academic Image Platform for Twentieth-Century Photographs 5 . 発行年 2019年 3 . 雑誌名 Senri Ethnological Studies (Naoko Sonoda (ed.) Conservation of Cultural Heritage in a Changing World)
有 オープンアクセス 国際共著 - コープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 . 著者名 lida Taku 4 . 巻 lo2 2 . 論文標題 5 . 発行年 DiPLAS: Academic Image Platform for Twentieth-Century Photographs 5 . 発行年 2019年 3 . 雑誌名 Senri Ethnological Studies (Naoko Sonoda (ed.) Conservation of Cultural Heritage in a Changing World)
オープンアクセス 国際共著 1 . 著者名
A - プンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 . 著者名 ida Taku
A - プンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 . 著者名 ida Taku
1 . 著者名 lida Taku 4 . 巻 102 2 . 論文標題 DiPLAS: Academic Image Platform for Twentieth-Century Photographs 5 . 発行年 2019年 3 . 雑誌名 Senri Ethnological Studies (Naoko Sonoda (ed.) Conservation of Cultural Heritage in a Changing World) 6 . 最初と最後の頁 pp.165-174 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.15021/00009474 7 意読の有無 有
Iida Taku 102 102 2 . 論文標題 5 . 発行年 2019年 3 . 雑誌名 Senri Ethnological Studies (Naoko Sonoda (ed.) Conservation of Cultural Heritage in a Changing World) 6 . 最初と最後の頁 pp.165-174 10.15021/00009474 有 オープンアクセス 国際共著
Iida Taku 102 102 2 . 論文標題 5 . 発行年 2019年 3 . 雑誌名 Senri Ethnological Studies (Naoko Sonoda (ed.) Conservation of Cultural Heritage in a Changing World) 6 . 最初と最後の頁 pp.165-174 10.15021/00009474 有 オープンアクセス 国際共著
2.論文標題 DiPLAS: Academic Image Platform for Twentieth-Century Photographs 3.雑誌名 Senri Ethnological Studies (Naoko Sonoda (ed.) Conservation of Cultural Heritage in a Changing World) 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.15021/00009474 有 国際共著
DIPLAS: Academic Image Platform for Twentieth-Century Photographs 2019年 3.雑誌名 Senri Ethnological Studies (Naoko Sonoda (ed.) Conservation of Cultural Heritage in a Changing World) 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.15021/00009474 有 国際共著
DIPLAS: Academic Image Platform for Twentieth-Century Photographs 2019年 3.雑誌名 Senri Ethnological Studies (Naoko Sonoda (ed.) Conservation of Cultural Heritage in a Changing World) 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.15021/00009474 有 国際共著
3.雑誌名 Senri Ethnological Studies (Naoko Sonoda (ed.) Conservation of Cultural Heritage in a Changing World) 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.15021/00009474 オープンアクセス 「国際共著
Senri Ethnological Studies (Naoko Sonoda (ed.) Conservation of Cultural Heritage in a Changing World) 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)
Senri Ethnological Studies (Naoko Sonoda (ed.) Conservation of Cultural Heritage in a Changing World) 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)
World) 査読の有無 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 10.15021/00009474 有 オープンアクセス 国際共著
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)
10.15021/00009474有オープンアクセス国際共著
10.15021/00009474有オープンアクセス国際共著
オープンアクセス 国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
1 . 著者名 4 . 巻
亀井哲也 1
A A A LITTE
2 . 論文標題 5 . 発行年
ンデベレの娘たち 南アフリカの成女儀礼と恋愛、そして・・・ 2020年
3.雑誌名 6.最初と最後の頁
和崎春日(編)『響き合うフィールド、躍動する世界』刀水書房 pp.552-569
Tation
なし 無
オープンアクセス 国際共著
オープンアクセス 国际共有 オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 -
ク フファフ にみ Cladavi、 人はクーフファフ ピヘル 四世
1 . 著者名 4 . 巻
和崎春日
2 . 論文標題 5 . 発行年
経験実証にもとづく変化:関係・競争・動態の人類学 2020年
2 歴史 2
3.雑誌名 6.最初と最後の頁 7.2.1.1.2. 四野オス世界 フル書中 7.2.1.1.2.1.1.3.1.1.3.1.3.1.3.1.3.1.3.1.3
和崎春日(編)『響き合うフィールド、躍動する世界』刀水書房 pp.5-44
和崎春口(編) * 答さ合つノイールト、
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 なし 無
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)

1 . 著者名 和崎春日	4.巻
2 . 論文標題 往還と出会いのフィールドワーク論 邂逅誌が人生の係わる研究を証し表す	5 . 発行年 2020年
3.雑誌名 和崎春日(編)『響き合うフィールド、躍動する世界』刀水書房	6 . 最初と最後の頁 pp.753-773
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	 査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1.著者名 和崎春日	4.巻 16
2 . 論文標題 アフリカ地方バムン王国の民族儀礼 生活地平・民族・国家・地球規模交流を生き抜く	5 . 発行年 2020年
3.雑誌名 GLOCAL	6.最初と最後の頁 pp.4-5
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	 査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1.著者名 吉田憲司	4.巻
2. 論文標題 ヨーロッパとアメリカにおける博物館の歴史と現在	5.発行年 2019年
3 . 雑誌名 (単行書)『博物館概論』稲村哲也編 東京:放送大学教育振興会	6.最初と最後の頁 52-73
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無無無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1.著者名 吉田憲司	4 . 巻
2.論文標題 アジア・アフリカにおける博物館の歴史と現在	5 . 発行年 2019年
3.雑誌名 (単行書)『博物館概論』稲村哲也編 東京:放送大学教育振興会	6.最初と最後の頁 74-94
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	 査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著

1. 著者名	4 . 巻
吉田憲司	-
2.論文標題	5.発行年
2. 調ス保超 日本における博物館の歴史と現在	2019年
日本にのける時で施文と現在	20194
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
(単行書)『博物館概論』稲村哲也編 東京:放送大学教育振興会	95-114
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1 . 著者名	4.巻
吉田憲司	34
2 . 論文標題	5.発行年
民族芸術学の構想-その成立と現代的意義	2018年
2 ht÷t-47	C 目知に目後の否
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
民族藝術	33-35
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1 . 著者名	4.巻
1. 有有有 吉田憲司	4 · 살 165
	103
2 . 論文標題	5.発行年
岡本太郎と民博-70年万博の遺産(レガシー)の現在(いま)	2018年
, , , , ,	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
『季刊 民族学』	8-21
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	
なし	無
40	,
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1 . 著者名	4 . 巻
吉田憲司	1
2 . 論文標題	5.発行年
2 . 調メ標題 日本とアフリカ、自己と他者(インタビュー)	5 . 光行年 2018年
日本にアプラル、日日に旧日(コンフにユー)	2010
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
『M.L.J』東京:Project M.L.J	100-119
	* * * - + m
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	四体六年
カーノンテフ ヒヘ Clady N、 X はカーノフテフ ヒヘル 四乗	-

1.著者名	4 . 巻
吉田憲司	43(1)
	(.)
A A MEDI	_ 70 /= -
2 . 論文標題	5.発行年
みんぱく開館40周年にあたって	2018年
37.5.6. (1932-1973)	
0. 18-4-67	6 B T L B # 6 T
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
【	79-82
	''
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
	,
オープンアクセス	〒№ +
	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1 #40	4 *
1.著者名	4 . 巻
吉田憲司	79(10)
2 至少证明	c
2.論文標題	5 . 発行年
│ 人類学からみた「色彩と認識」(インタビュー)	2018年
2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	6.最初と最後の頁
3.雑誌名	
│ 『ART in EDUCATION 教育美術 10』大阪:公益財団法人 教育美術振興会	14-21
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
	,
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
	A 44
1 . 著者名	4.巻
1 . 著者名	4 . 巻
	_
1.著者名 吉田憲司	-
1.著者名 吉田憲司 2.論文標題	5 . 発行年
1.著者名 吉田憲司	-
1.著者名 吉田憲司 2.論文標題	5 . 発行年
1 . 著者名 吉田憲司 2 . 論文標題 文明の転換点における博物館	5.発行年 2018年
1.著者名 吉田憲司 2.論文標題 文明の転換点における博物館 3.雑誌名	- 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁
1 . 著者名 吉田憲司 2 . 論文標題 文明の転換点における博物館	5.発行年 2018年
1 . 著者名 吉田憲司 2 . 論文標題 文明の転換点における博物館 3 . 雑誌名 『中国社会学学会中日社会学専門委員会2018年度年次例会・「トランスネーション:東アジアの知的生	- 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁
1.著者名 吉田憲司 2.論文標題 文明の転換点における博物館 3.雑誌名	- 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁
1 . 著者名 吉田憲司 2 . 論文標題 文明の転換点における博物館 3 . 雑誌名 『中国社会学学会中日社会学専門委員会2018年度年次例会・「トランスネーション:東アジアの知的生産、文化コミュニケーションと融合」国際シンポジウム』杭州:中日社会学専門委員会	- 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁 17-25
1 . 著者名 吉田憲司 2 . 論文標題 文明の転換点における博物館 3 . 雑誌名 『中国社会学学会中日社会学専門委員会2018年度年次例会・「トランスネーション:東アジアの知的生	- 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁
1.著者名 吉田憲司 2.論文標題 文明の転換点における博物館 3.雑誌名 『中国社会学学会中日社会学専門委員会2018年度年次例会・「トランスネーション:東アジアの知的生産、文化コミュニケーションと融合」国際シンポジウム。杭州:中日社会学専門委員会 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	- 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 17-25
1 . 著者名 吉田憲司 2 . 論文標題 文明の転換点における博物館 3 . 雑誌名 『中国社会学学会中日社会学専門委員会2018年度年次例会・「トランスネーション:東アジアの知的生産、文化コミュニケーションと融合」国際シンポジウム』杭州:中日社会学専門委員会	- 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁 17-25
1.著者名 吉田憲司 2.論文標題 文明の転換点における博物館 3.雑誌名 『中国社会学学会中日社会学専門委員会2018年度年次例会・「トランスネーション:東アジアの知的生産、文化コミュニケーションと融合」国際シンポジウム。杭州:中日社会学専門委員会 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) なし	- 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 17-25 査読の有無
1 . 著者名 吉田憲司 2 . 論文標題 文明の転換点における博物館 3 . 雑誌名 『中国社会学学会中日社会学専門委員会2018年度年次例会・「トランスネーション:東アジアの知的生産、文化コミュニケーションと融合」国際シンポジウム』杭州:中日社会学専門委員会 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス	- 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 17-25
1.著者名 吉田憲司 2.論文標題 文明の転換点における博物館 3.雑誌名 『中国社会学学会中日社会学専門委員会2018年度年次例会・「トランスネーション:東アジアの知的生産、文化コミュニケーションと融合」国際シンポジウム。杭州:中日社会学専門委員会 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) なし	- 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 17-25 査読の有無
1 . 著者名 吉田憲司 2 . 論文標題 文明の転換点における博物館 3 . 雑誌名 『中国社会学学会中日社会学専門委員会2018年度年次例会・「トランスネーション:東アジアの知的生産、文化コミュニケーションと融合」国際シンポジウム』杭州:中日社会学専門委員会 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス	- 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 17-25 査読の有無
1.著者名 吉田憲司 2.論文標題 文明の転換点における博物館 3.雑誌名 『中国社会学学会中日社会学専門委員会2018年度年次例会・「トランスネーション:東アジアの知的生産、文化コミュニケーションと融合」国際シンポジウム』杭州:中日社会学専門委員会 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	- 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 17-25 査読の有無 無 国際共著
1.著者名 吉田憲司 2.論文標題 文明の転換点における博物館 3.雑誌名 『中国社会学学会中日社会学専門委員会2018年度年次例会・「トランスネーション:東アジアの知的生産、文化コミュニケーションと融合」国際シンポジウム』杭州:中日社会学専門委員会 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名	- 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 17-25 査読の有無
1.著者名 吉田憲司 2.論文標題 文明の転換点における博物館 3.雑誌名 『中国社会学学会中日社会学専門委員会2018年度年次例会・「トランスネーション:東アジアの知的生産、文化コミュニケーションと融合」国際シンポジウム』杭州:中日社会学専門委員会 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	- 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 17-25 査読の有無 無 国際共著
1.著者名 吉田憲司 2.論文標題 文明の転換点における博物館 3.雑誌名 『中国社会学学会中日社会学専門委員会2018年度年次例会・「トランスネーション:東アジアの知的生産、文化コミュニケーションと融合」国際シンポジウム』杭州:中日社会学専門委員会 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名	- 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 17-25 査読の有無 無 国際共著
1 . 著者名 吉田憲司 2 . 論文標題 文明の転換点における博物館 3 . 雑誌名 『中国社会学専門委員会2018年度年次例会・「トランスネーション:東アジアの知的生産、文化コミュニケーションと融合」国際シンポジウム』杭州:中日社会学専門委員会 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 吉田憲司	- 2018年 6.最初と最後の頁 17-25 査読の有無 無 国際共著
1 . 著者名 吉田憲司 2 . 論文標題 文明の転換点における博物館 3 . 雑誌名 『中国社会学学会中日社会学専門委員会2018年度年次例会・「トランスネーション:東アジアの知的生産、文化コミュニケーションと融合」国際シンポジウム』杭州:中日社会学専門委員会 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 吉田憲司 2 . 論文標題	- 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 17-25 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 - 5 . 発行年
1 . 著者名 吉田憲司 2 . 論文標題 文明の転換点における博物館 3 . 雑誌名 『中国社会学専門委員会2018年度年次例会・「トランスネーション:東アジアの知的生産、文化コミュニケーションと融合」国際シンポジウム』杭州:中日社会学専門委員会 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 吉田憲司	- 2018年 6.最初と最後の頁 17-25 査読の有無 無 国際共著
1 . 著者名 吉田憲司 2 . 論文標題 文明の転換点における博物館 3 . 雑誌名 『中国社会学学会中日社会学専門委員会2018年度年次例会・「トランスネーション:東アジアの知的生産、文化コミュニケーションと融合」国際シンポジウム』杭州:中日社会学専門委員会 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 吉田憲司 2 . 論文標題	- 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 17-25 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 - 5 . 発行年
1 . 著者名 吉田憲司 2 . 論文標題 文明の転換点における博物館 3 . 雑誌名 『中国社会学専門委員会2018年度年次例会・「トランスネーション:東アジアの知的生産、文化コミュニケーションと融合」国際シンポジウム』杭州:中日社会学専門委員会 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 吉田憲司 2 . 論文標題 文明の転換点におけるミュージアムの可能性	- 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 17-25 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 - 5 . 発行年 2019年
	- 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 17-25 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 - 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁
1 . 著者名 吉田憲司 2 . 論文標題 文明の転換点における博物館 3 . 雑誌名 『中国社会学学会中日社会学専門委員会2018年度年次例会・「トランスネーション:東アジアの知的生産、文化コミュニケーションと融合」国際シンポジウム。杭州:中日社会学専門委員会 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 吉田憲司 2 . 論文標題 文明の転換点におけるミュージアムの可能性 3 . 雑誌名 『平成29年度 全国美術館会議 第32回学芸員研修会 報告書 社会状況の多様化に美術館はどう向き合	- 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 17-25 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 - 5 . 発行年 2019年
1 . 著者名 吉田憲司 2 . 論文標題 文明の転換点における博物館 3 . 雑誌名 『中国社会学学会中日社会学専門委員会2018年度年次例会・「トランスネーション:東アジアの知的生産、文化コミュニケーションと融合」国際シンポジウム。杭州:中日社会学専門委員会 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 吉田憲司 2 . 論文標題 文明の転換点におけるミュージアムの可能性 3 . 雑誌名 『平成29年度 全国美術館会議 第32回学芸員研修会 報告書 社会状況の多様化に美術館はどう向き合	- 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 17-25 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 - 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁
	- 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 17-25 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 - 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁
1 . 蓄者名 吉田憲司 2 . 論文標題 文明の転換点における博物館 3 . 雑誌名 『中国社会学会中日社会学専門委員会2018年度年次例会・「トランスネーション:東アジアの知的生産、文化コミュニケーションと融合」国際シンポジウム。杭州:中日社会学専門委員会 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 吉田憲司 2 . 論文標題 文明の転換点におけるミュージアムの可能性 3 . 雑誌名 『平成29年度 全国美術館会議 第32回学芸員研修会 報告書 社会状況の多様化に美術館はどう向き合うか。東京:全国美術館会議	- 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 17-25 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 - 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 118-134
1 . 著者名 吉田憲司 2 . 論文標題 文明の転換点における博物館 3 . 雑誌名 『中国社会学等会中日社会学専門委員会2018年度年次例会・「トランスネーション:東アジアの知的生産、文化コミュニケーションと融合」国際シンポジウム』杭州:中日社会学専門委員会 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 吉田憲司 2 . 論文標題 文明の転換点におけるミュージアムの可能性 3 . 雑誌名 『平成29年度 全国美術館会議 第32回学芸員研修会 報告書 社会状況の多様化に美術館はどう向き合	- 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 17-25 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 - 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁
1 . 著者名 吉田憲司 2 . 論文標題 文明の転換点における博物館 3 . 雑誌名 『中国社会学等中日社会学専門委員会2018年度年次例会・「トランスネーション:東アジアの知的生産、文化コミュニケーションと融合」国際シンポジウム。杭州:中日社会学専門委員会 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 吉田憲司 2 . 論文標題 文明の転換点におけるミュージアムの可能性 3 . 雑誌名 『平成29年度 全国美術館会議 第32回学芸員研修会 報告書 社会状況の多様化に美術館はどう向き合うか。東京:全国美術館会議 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	- 2018年 6.最初と最後の頁 17-25 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 - 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁 118-134
1 . 著者名 吉田憲司 2 . 論文標題 文明の転換点における博物館 3 . 雑誌名 『中国社会学学会中日社会学専門委員会2018年度年次例会・「トランスネーション:東アジアの知的生産、文化コミュニケーションと融合」国際シンポジウム。杭州:中日社会学専門委員会 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 吉田憲司 2 . 論文標題 文明の転換点におけるミュージアムの可能性 3 . 雑誌名 『平成29年度 全国美術館会議 第32回学芸員研修会 報告書 社会状況の多様化に美術館はどう向き合うか。東京:全国美術館会議	- 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 17-25 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 - 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 118-134
1 . 著者名 吉田憲司 2 . 論文標題 文明の転換点における博物館 3 . 雑誌名 『中国社会学学会中日社会学専門委員会2018年度年次例会・「トランスネーション:東アジアの知的生産、文化コミュニケーションと融合」国際シンポジウム。杭州:中日社会学専門委員会 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 吉田憲司 2 . 論文標題 文明の転換点におけるミュージアムの可能性 3 . 雑誌名 『平成29年度 全国美術館会議 第32回学芸員研修会 報告書 社会状况の多様化に美術館はどう向き合うか。東京:全国美術館会議	
1 . 蓄者名 吉田憲司 2 . 論文標題 文明の転換点における博物館 3 . 雑誌名 『中国社会学学会中日社会学専門委員会2018年度年次例会・「トランスネーション:東アジアの知的生産、文化コミュニケーションと融合」国際シンボジウム。杭州:中日社会学専門委員会 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 蓄者名 吉田憲司 2 . 論文標題 文明の転換点におけるミュージアムの可能性 3 . 雑誌名 『平成29年度 全国美術館会議 第32回学芸員研修会 報告書 社会状况の多様化に美術館はどう向き合うか。東京:全国美術館会議 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス	- 2018年 6.最初と最後の頁 17-25 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 - 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁 118-134
1 . 著者名 吉田憲司 2 . 論文標題 文明の転換点における博物館 3 . 雑誌名 『中国社会学学会中日社会学専門委員会2018年度年次例会・「トランスネーション:東アジアの知的生産、文化コミュニケーションと融合」国際シンポジウム。杭州:中日社会学専門委員会 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 吉田憲司 2 . 論文標題 文明の転換点におけるミュージアムの可能性 3 . 雑誌名 『平成29年度 全国美術館会議 第32回学芸員研修会 報告書 社会状況の多様化に美術館はどう向き合うか。東京:全国美術館会議	

1 . 著者名 吉田憲司	4.巻 50
2 . 論文標題 地域コミュニティと博物館	5 . 発行年 2019年
3.雑誌名 『れきみんきょう』広島:広島県歴史民俗資料館等連絡協議会	6 . 最初と最後の頁 1-2
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
3 フンノアとれてはない、人は3 フンノアとれば四条	
1.著者名 和崎春日	4.巻 13
2.論文標題 カメルーン最大都市ドアラにおける中華街の形成と文化遺産 アジアーアフリカ関係急発展のなかの中国 カメルーン間の交流動態	5 . 発行年 2018年
3.雑誌名『貿易風』	6.最初と最後の頁 95-118
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1.著者名 ウスビ・サコ	4 . 巻 6
2.論文標題 ジェンネの日干しレンガ建築文化の保護・修復 日干しレンガ建築士からの聞き取り	5 . 発行年 2018年
3.雑誌名 Afro-Eurasian Inner Dry Land Civilizations	6.最初と最後の頁 49-59
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1.著者名 ウスビ・サコ	4 .巻 30-1
2. 論文標題 第4回「チャイニーズ・ドリームの光と影 中国におけるアフリカ系コミュニティの形成と交易」 中国 における西アフリカ系商人のコミュニティ形成とビジネスの実態 広州に生きるアフリカ出身者とチョ コレートタウンに焦点を当てる	5 . 発行年 2018年
3.雑誌名 立命館言語文化研究	6.最初と最後の頁 89-109
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著

1 ・著名名
2 . 論文標題 伝統の創成と関かれたアイデンティティ 中南部アフリカ・ザンピアにおける民族集団の動きから 5 . 発行年 2017年 3 . 雑誌名 (単行書)『文明史のなかの文化遺産。飯田卓(線)臨川書店 6 . 最初と最後の頁 177-205 掲載論文の1001(デジタルオブジェクト識別子)なし 面際共著 オープンアクセス 国際共著 1 . 著者名 吉田憲司 4 . 巻 162 2 . 論文標題 『学刊民族学。 5 . 発行年 2017年 掲載論文の1001(デジタルオブジェクト識別子)なし 査読の有無 無 オープンアクセス オープンアクセス 国際共著 1 . 著者名 吉田憲司 4 . 巻 158 2 . 論文標題 文明の転換点における人類学と博物館 5 . 発行年 2017年 3 . 雑誌名 『民博通信。 5 . 発行年 2017年 3 . 雑誌名 『民博通信。 6 . 最初と最後の頁 4-9 掲載論文のDO1(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無
 伝統の創成と開かれたアイデンティティ 中南部アフリカ・ザンビアにおける民族集団の動きから 3 . 雑誌名 (単行書)『文明史のなかの文化遺産。飯田卓(絹)臨川書店 6 . 最初と最後の頁 177-205 7 表書名 オーブンアクセス オーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 1 . 著書名 吉田憲司 2 . 論文標題 2 . 論文標題 2 . 論文の口(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 7 表書名 1 . 著書名 音田憲司 2 . 論文標題 2 . 論文標題 2 . 論文標題 2 . 論文を表示のこれまでとこれから 3 . 雑誌名 2 . 章刊民族学』 4 . 巻 158 5 . 発行年 2017年 3 . 雑誌名 2 . 章記の有無 2 . 章記の有無 2 . 章記の有無 2 . 章記の有無 2 . 章記の標題 2 . 章記の標題 2 . 章記の標題 2 . 章記を標題 2 . 章記様題 2 . 章記の有無 2 . 章記の目標 2 . 章記の目
 伝統の創成と開かれたアイデンティティ 中南部アフリカ・ザンビアにおける民族集団の動きから 3 . 雑誌名 (単行書)『文明史のなかの文化遺産。飯田卓(絹)臨川書店 6 . 最初と最後の頁 177-205 7 表書名 オーブンアクセス オーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 1 . 著書名 吉田憲司 2 . 論文標題 2 . 論文標題 2 . 論文の口(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 7 表書名 1 . 著書名 音田憲司 2 . 論文標題 2 . 論文標題 2 . 論文標題 2 . 論文を表示のこれまでとこれから 3 . 雑誌名 2 . 章刊民族学』 4 . 巻 158 5 . 発行年 2017年 3 . 雑誌名 2 . 章記の有無 2 . 章記の有無 2 . 章記の有無 2 . 章記の有無 2 . 章記の標題 2 . 章記の標題 2 . 章記の標題 2 . 章記を標題 2 . 章記様題 2 . 章記の有無 2 . 章記の目標 2 . 章記の目
伝統の創成と開かれたアイデンティティ 中南部アフリカ・ザンビアにおける民族集団の動きから 3 . 雑誌名 (単行書)『文明史のなかの文化遺産。飯田卓 (絹) 臨川書店
3 . 雑誌名 (単行書)『文明史のなかの文化遺産。飯田卓(編)臨川書店 (担行書)『文明史のなかの文化遺産。飯田卓(編)臨川書店 (担行書)『文明史のなかの文化遺産。飯田卓(編)臨川書店 (担行書)『文明史のなかの文化遺産。飯田卓(編)臨川書店 (担行書)『文明史のなかの文化遺産。飯田卓(編)臨川書店 (担行者)『本元ブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 (日本の展示のこれまでとこれから (日本の展示のこれまでとこれから (日本の展示のこれまでとこれから (日本の展示のこれまでとこれから) (元代の有無 無 無 またの有無 無 またの有無 またの有無 またのののに、デジタルオブジェクト識別子) ない はオーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 (日本の展示のこれまでとこれがら) は、又はオーブンアクセスが困難 (日本の有無 またの有無 またの有無 またの有無 またのの転換点における人類学と博物館 (日本の展示のこれまでと、文明の転換点における人類学と博物館 (日本の展示のによりな人類学と博物館 (日本の展示のによりな人類学と博物館 (日本の有無 またの有無 またの有無 またので、文明の転換点における人類学と博物館 (日本ので、文明の転換点における人類学と博物館 (日本ので、文明の転換点における人類学と博物館 (日本の展示のこれまで、文明の転換点における人類学と博物館 (日本の展示のこれまで、文明の転換点における人類学と博物館 (日本ので、文明の転換点における人類学と博物館 (日本ので、文明の転換点における人類学と博物館 (日本ので、文明の転換点における人類学と博物館 (日本ので、文明の転換点における人類学と博物館 (日本ので、文明の表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別と表別を表別を表別を表別と表別を表別を表別を表別を表別を表別と表別を表別を表別を表別と表別を表別を表別と表別を表別を表別と表別を表別を表別を表別を表別と表別を表別と表別を表別と表別と表別を表別を表別を表別と表別と表別を表別を表別を表別と表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表
接対論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし
接対論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難
掲載論文の001 (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 無 コープンアクセス
日際共著
日際共著
日際共著
Table Ta
オーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 - 1 . 著者名 吉田憲司 4 . 巻 162 2 . 論文標題 民博の展示のこれまでとこれから 5 . 発行年 2017年 3 . 雑誌名 『李刊民族学』 6 . 最初と最後の頁 7-18 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし 重読の有無 オーブンアクセス オーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 1 . 巻 158 2 . 論文標題 文明の転換点における人類学と博物館 5 . 発行年 2017年 3 . 雑誌名 『民博通信』 6 . 最初と最後の頁 4-9 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無
オーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 - 1 . 著者名 吉田憲司 4 . 巻 162 2 . 論文標題 民博の展示のこれまでとこれから 5 . 発行年 2017年 3 . 雑誌名 『李刊民族学』 6 . 最初と最後の頁 7-18 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし 重読の有無 オーブンアクセス オーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 1 . 巻 158 2 . 論文標題 文明の転換点における人類学と博物館 5 . 発行年 2017年 3 . 雑誌名 『民博通信』 6 . 最初と最後の頁 4-9 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無
オーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 - 1 . 著者名 吉田憲司 4 . 巻 162 2 . 論文標題 民博の展示のこれまでとこれから 5 . 発行年 2017年 3 . 雑誌名 『李刊民族学』 6 . 最初と最後の頁 7-18 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし 重読の有無 オーブンアクセス オーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 1 . 巻 158 2 . 論文標題 文明の転換点における人類学と博物館 5 . 発行年 2017年 3 . 雑誌名 『民博通信』 6 . 最初と最後の頁 4-9 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無
1 . 著者名 吉田憲司 4 . 巻 162 2 . 論文標題 民博の展示のこれまでとこれから 5 . 発行年 2017年 3 . 雑誌名 『季刊民族学』 6 . 最初と最後の頁 7-18 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 重読の有無 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 国際共著 - 1 . 著者名 吉田憲司 4 . 巻 158 2 . 論文標題 文明の転換点における人類学と博物館 5 . 発行年 2017年 3 . 雑誌名 『民博通信』 6 . 最初と最後の頁 4-9 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無
吉田憲司 162 2 .論文標題 民博の展示のこれまでとこれから 5 . 発行年 2017年 3 .雑誌名 『季刊民族学』 6 . 最初と最後の頁 7-18 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 重読の有無 無 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 吉田憲司 2 . 論文標題 文明の転換点における人類学と博物館 5 . 発行年 2017年 3 . 雑誌名 『民博通信』 6 . 最初と最後の頁 4-9 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無
吉田憲司 162 2 .論文標題 民博の展示のこれまでとこれから 5 . 発行年 2017年 3 .雑誌名 『季刊民族学』 6 . 最初と最後の頁 7-18 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 重読の有無 無 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 吉田憲司 2 . 論文標題 文明の転換点における人類学と博物館 5 . 発行年 2017年 3 . 雑誌名 『民博通信』 6 . 最初と最後の頁 4-9 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無
2. 論文標題 民博の展示のこれまでとこれから 5. 発行年 2017年 3. 雑誌名 『李刊民族学』 6. 最初と最後の頁 7-18 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 重読の有無 無 オープンアクセス 国際共著 158 1. 著者名 吉田憲司 4. 巻 158 2. 論文標題 文明の転換点における人類学と博物館 5. 発行年 2017年 3. 雑誌名 『民博通信』 6. 最初と最後の頁 4-9 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無
民博の展示のこれまでとこれから 2017年 3 . 雑誌名 『季刊民族学』 6 . 最初と最後の頁 7-18 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 重読の有無 オープンアクセス 国際共著 オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 吉田憲司 4 . 巻 158 2 . 論文標題 文明の転換点における人類学と博物館 5 . 発行年 2017年 3 . 雑誌名 『民博通信』 6 . 最初と最後の頁 4-9 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無
民博の展示のこれまでとこれから 2017年 3 . 雑誌名 『季刊民族学』 6 . 最初と最後の頁 7-18 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 重読の有無 オープンアクセス 国際共著 オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 吉田憲司 4 . 巻 158 2 . 論文標題 文明の転換点における人類学と博物館 5 . 発行年 2017年 3 . 雑誌名 『民博通信』 6 . 最初と最後の頁 4-9 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無
民博の展示のこれまでとこれから 2017年 3 . 雑誌名 『季刊民族学』 6 . 最初と最後の頁 7-18 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 オープンアクセス 国際共著 オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 吉田憲司 4 . 巻 158 2 . 論文標題 文明の転換点における人類学と博物館 5 . 発行年 2017年 3 . 雑誌名 『民博通信』 6 . 最初と最後の頁 4-9 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無
3 . 雑誌名 6 . 最初と最後の頁 7-18 『季刊民族学』 査読の有無 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 面際共著 オープンアクセス 国際共著 1 . 著者名 吉田憲司 4 . 巻 158 2 . 論文標題 文明の転換点における人類学と博物館 5 . 発行年 2017年 3 . 雑誌名 『民博通信』 6 . 最初と最後の頁 4-9 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無
『季刊民族学』 7-18 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 はし 無 オープンアクセス 国際共著 1.著者名 4.巻 吉田憲司 4.巻 158 5.発行年 文明の転換点における人類学と博物館 5.発行年 3.雑誌名 6.最初と最後の頁 『民博通信』 4-9 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無
『季刊民族学』 7-18 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 はし 無 オープンアクセス 国際共著 1.著者名 4.巻 吉田憲司 4.巻 158 5.発行年 文明の転換点における人類学と博物館 5.発行年 3.雑誌名 6.最初と最後の頁 『民博通信』 4-9 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)
無
日際共著 オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 . 著者名 吉田憲司 4 . 巻 158
日際共著 オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 . 著者名 吉田憲司 4 . 巻 158
オープンアクセス 国際共著 1 . 著者名 吉田憲司 4 . 巻 158 2 . 論文標題 文明の転換点における人類学と博物館 5 . 発行年 2017年 3 . 雑誌名 『民博通信』 6 . 最初と最後の頁 4-9 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 査読の有無
オープンアクセス 国際共著 1 . 著者名 吉田憲司 4 . 巻 158 2 . 論文標題 文明の転換点における人類学と博物館 5 . 発行年 2017年 3 . 雑誌名 『民博通信』 6 . 最初と最後の頁 4-9 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 . 著者名 吉田憲司 4 . 巻 158 2 . 論文標題 文明の転換点における人類学と博物館 5 . 発行年 2017年 3 . 雑誌名 『民博通信』 6 . 最初と最後の頁 4-9 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 査読の有無
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 . 著者名 吉田憲司 4 . 巻 158 2 . 論文標題 文明の転換点における人類学と博物館 5 . 発行年 2017年 3 . 雑誌名 『民博通信』 6 . 最初と最後の頁 4-9 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 査読の有無
1 . 著者名 吉田憲司 4 . 巻 158 2 . 論文標題 文明の転換点における人類学と博物館 5 . 発行年 2017年 3 . 雑誌名 『民博通信』 6 . 最初と最後の頁 4-9 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 査読の有無
吉田憲司 158 2. 論文標題 文明の転換点における人類学と博物館 5. 発行年 2017年 3. 雑誌名 『民博通信』 6. 最初と最後の頁 4-9 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 査読の有無
吉田憲司 158 2. 論文標題 文明の転換点における人類学と博物館 5. 発行年 2017年 3. 雑誌名 『民博通信』 6. 最初と最後の頁 4-9 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 査読の有無
2. 論文標題 文明の転換点における人類学と博物館 5.発行年 2017年 3. 雑誌名 『民博通信』 6.最初と最後の頁 4-9 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 査読の有無
文明の転換点における人類学と博物館 3.雑誌名 『民博通信』 6.最初と最後の頁 4-9 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 査読の有無
文明の転換点における人類学と博物館 3.雑誌名 『民博通信』 6.最初と最後の頁 4-9 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 査読の有無
文明の転換点における人類学と博物館 2017年 3.雑誌名 『民博通信』 6.最初と最後の頁 4-9 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 査読の有無
3.雑誌名 6.最初と最後の頁 『民博通信』 4-9 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 査読の有無
『民博通信』 4-9 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 査読の有無
『民博通信』 4-9 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 査読の有無
掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 査読の有無
10.15021/00008486 無
オープンアクセス 国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難
13 7777 CATCHOOK AND 7777 CAN PERE
1 32457
1 . 著者名 4 . 巻
吉田憲司 475
2.論文標題 5.発行年
開館40年、これからのみんぱく 2017年
2011
3.雑誌名 6.最初と最後の頁
『月刊みんぱく』2017 4月号 2-8
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 無
なし

1.著者名	4 . 巻
飯田卓	_
2.論文標題	5.発行年
2 . 調又信題 「人間不在の文化遺産」という逆説	2017年
八周小任の文化退産」という逆就	20174
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
(単行書)『文化遺産と生きる』飯田卓(編)臨川書店	12-35
(,	
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	 査読の有無
19単版冊文の0001(ナンタルタングエクト部が丁) なし	
4 U	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
	4 . 巻
・・・・ 有有有 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4 · 중 _
即四子	
2. 論文標題	5.発行年
商品化と反商品化(マダガスカル山村の無形文化遺産)	2017年
3 hbbb 47	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
(単行書)『文化遺産と生きる』飯田卓(編)臨川書店	315-342
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1.著者名	4 . 巻
飯田卓	_
0 #44-1-177	- 3×1= b-
2.論文標題	5 . 発行年
人類的課題としての文化遺産 二つの文化が出会う現場	2017年
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
(単行書)『文明史のなかの文化遺産』飯田卓(編)臨川書店	12-35
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	 査読の有無
19戦闘又の001(ナクタルオクタエクト部別士) なし	重読の有無 無
	7111
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1.著者名	4.巻
□ □ □ □ 番音名 □ ■ 飯田卓	4 · 仓 —
WA HI T	
2. 論文標題	5.発行年
海で遊び、生きかたを学ぶ マダガスカルの漁民ヴェズ	2017年
3.雑誌名 (単三年) 『フドナナナの生きスプラリカー きゃまし 魚土((株子) (原) 四和豊	6.最初と最後の頁
(単行書)『子どもたちの生きるアフリカ』清水貴夫・亀井伸孝(編)昭和堂	196-208
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
	I
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著

1.著者名	4 . 巻
和崎春日	-
2.論文標題	5 . 発行年
アフリカ王国仮面文化の文化財化とツーリスト・アートの相互動態 カメルーン・バムン王国の鋳物工芸から	2017年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
『アフリカへのまなざし』中部大学民族資料博物館	52-58
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1 . 著者名	4 . 巻
和崎春日	-
2 . 論文標題	5 . 発行年
韓国滞留アフリカ人の移動と集合 首都ソウルのイテウォンと郊外アンサンの比較から	2018年
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
(単行書)『移動と移民』栗田和明(編)昭和堂	115-143
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	 査読の有無
なし	#
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1.著者名	4 . 巻
和崎春日	-
2.論文標題	5.発行年
ハノイ民衆ストリートの文化組成力とアフリカ受容 ベトナム都市民衆の慣習からの生活自揚と多元的文 化創発	2018年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
(単行書)『ストリート人類学 方法と理論の実践的展開』関根康正(編)風響社	363-398
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1.著者名	4 . 巻
和崎春日	13
2 . 論文標題	5 . 発行年
カメルーン最大都市ドアラにおける中華街の形成と文化遺産 アジア・アフリカ関係急発展のなかの中国 - カメルーン間の交流動態	2018年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
『貿易風』中部大学国際関係学部	102-136
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	
なし	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	_

. ##4	1, 44
1.著者名	4 . 巻
亀井哲也	62
2 . 論文標題	5 . 発行年
~・喘へ喘を 社会のつながりと再分配のメリット ンデベレ社会とミュージアムから	2018年
社会のフながりに行力能のグップ・ ファヘア社会とミューンアムから	2010-
2 1445+67	(目知し目後の苦
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
『中京大学現代社会学部紀要』	147-158
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	有
オープンアクセス	国際共著
	国际共有
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1.著者名	4 . 巻
また。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	34
1971 H U	-
2 给办据的	F 発仁生
2 . 論文標題	5.発行年
ンデベレ壁絵文化の海外発信	2018年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
『民族藝術』	163-170
LAW 호비 4	100-170
	<u>*</u>
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	
3 フファフ にか CID GV ! 人はり フファフ に へが 四邦	
4	
1 . 著者名	4 . 巻
亀井哲也	_
2 . 論文標題	5 . 発行年
南アフリカ共和国	2017年
10. 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2.	2017
2 Mt++ 47	6 見知と見後の苦
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
(単行書)『世界の暦文化事典』中牧弘允(編)丸善出版	328-331
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
'& U	////
+ -f\.71-b-7	同 你 北 芸
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1 . 著者名	4 . 巻
Yoshida, Kenji	' - '
roomaa, nongr	
0 ±0-2+18787	F 78/-/-
2.論文標題	5 . 発行年
Museums and Community Development: With Special Reference to Zambian Cases	2016年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
(単行書) New Horizons for Asian Museums and Museology(Ed. by Naoko Sonoda)Springer Open.	187-202
(TITE) The Hollizons for Asian museums and museurogy(Lu. by Mauko sonioua/spiriliger open.	101 - 202
相乗込みの2017ででありますが、 5.1 44001フ、	
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
	≠
なし	有
	19
なし	
なし オープンアクセス	国際共著
なし	

1 苯基乙	4 *
1 . 著者名	4 . 巻
Yoshida, Kenji	1
2.論文標題	
Masks and Secrecy among the Chewa	2016年
wasks and secrecy allong the chewa	2010-
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
African Masks and Masquerades Part One: A Batch from African Arts (MIT Press Batches) Kindle	34-45
Edition	JT 70
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	<u>-</u>
1 . 著者名	4 . 巻
亀井哲也	_
2 . 論文標題	5 . 発行年
オリンピックとミュージアム	2016年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
(単行書)『知の饗宴としてのオリンピック』(石堂典秀、大友昌子、木村香織、來田エイデル研究所享子	61-90
(編))。	
打撃なかのDOL / プップクリナープップ クリ 計のロフン	本性の大畑
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	凹际六百
カーフンテッヒへにはない、又はカーフンテッヒ人が凶無	-
1.著者名	4.巻
- 1 · 4 · 4 · 1 · 1 · 1 · 1 · 1 · 1 · 1 ·	4 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
七八日で	
2 . 論文標題	5.発行年
- 「アマドージ」、「ウンクルンクル」、「シャカ」、「ムシ」	2016年
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	_0.01
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
(単行書)『世界神話伝説大事典』(篠田知和基、丸山顕徳(編)勉誠出版)。	416, 528ほか
/・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	, 0_0,0
曷載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
曷載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
なし	
なし	無
なし オープンアクセス	無
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名	無
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 飯田 卓	無 国際共著 - 4.巻 153
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 飯田 卓	無 国際共著 - 4. 巻
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 飯田 卓	無 国際共著 - 4.巻 153
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 飯田 卓 2 . 論文標題 無形文化遺産の継承における「オーセンティックな変更・変容」	無 国際共著 - 4.巻 153 5.発行年 2016年
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 飯田 卓 2 . 論文標題 無形文化遺産の継承における「オーセンティックな変更・変容」	無 国際共著 - 4.巻 153 5.発行年
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 飯田 卓 2 . 論文標題 無形文化遺産の継承における「オーセンティックな変更・変容」	無 国際共著 - 4.巻 153 5.発行年 2016年
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 飯田 卓 2 . 論文標題 無形文化遺産の継承における「オーセンティックな変更・変容」 3 . 雑誌名	無 国際共著 - 4 . 巻 153 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 飯田 卓 2 . 論文標題 無形文化遺産の継承における「オーセンティックな変更・変容」 3 . 雑誌名 民博通信	無 国際共著 - 4 . 巻 153 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 4 9
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 飯田 卓 2 . 論文標題 無形文化遺産の継承における「オーセンティックな変更・変容」 3 . 雑誌名 民博通信	無 国際共著 - 4 . 巻 153 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 4 9
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 飯田 卓 2 . 論文標題 無形文化遺産の継承における「オーセンティックな変更・変容」 3 . 雑誌名 民博通信	無 国際共著 - 4 . 巻 153 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 4 9
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 飯田 卓 2 . 論文標題 無形文化遺産の継承における「オーセンティックな変更・変容」 3 . 雑誌名 民博通信 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	無 国際共著 - 4 . 巻 153 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 4 9
オープンアクセス	無 国際共著 - 4 . 巻 153 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 4 9

1.著者名	4 . 巻
飯田 卓	_
	5.発行年
家屋の堅牢さと手軽さ マダガスカルのくらし	2016年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
(単行書)『住まいがつたえる世界のくらし 今日の居住文化』(藤木庸介(編))。世界思想社	101-114
(手引音) はよいがったんるとかのくうし テロの店は来し』(豚木角)(繭チ)。とか心心は	101-114
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
	X III
オープンアクセス	国際共著
	国际共 者
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1.著者名	4 . 巻
	4 . 2
ウスビ・サコ	-
2.論文標題	5 . 発行年
·····	
北西アフリカにおける遊牧と定住 トゥアレグの居住文化	2016年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
(単行書)『住まいがつたえる世界のくらし 今日の居住文化』(藤木庸介(編))。世界思想社	46-62
(十口目) はらいは ノにん シヒュアツ くごし ノロツ 位 は入しま (嫁小用川 (繭丿)。 巴介心 必吐	70-02
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	#
<i>'</i> &∪	***
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
13 JULY CINCINGOV AIGH JULY CAN ELECTRICAL	
	/
1 . 著者名	4 . 巻
	4.巻
1 . 著者名	_
1.著者名 吉田憲司	
1.著者名 吉田憲司 2.論文標題	5.発行年
1.著者名 吉田憲司	
1 . 著者名 吉田憲司 2 . 論文標題 人類学の視点から見る仮面 仮面という装置が明かす人類の普遍性	5.発行年 2016年
1.著者名 吉田憲司 2.論文標題	5 . 発行年
1 . 著者名 吉田憲司 2 . 論文標題 人類学の視点から見る仮面 仮面という装置が明かす人類の普遍性 3 . 雑誌名	- 5.発行年 2016年 6.最初と最後の頁
1 . 著者名 吉田憲司 2 . 論文標題 人類学の視点から見る仮面 仮面という装置が明かす人類の普遍性	5.発行年 2016年
1 . 著者名 吉田憲司 2 . 論文標題 人類学の視点から見る仮面 仮面という装置が明かす人類の普遍性 3 . 雑誌名	- 5.発行年 2016年 6.最初と最後の頁
1 . 著者名 吉田憲司 2 . 論文標題 人類学の視点から見る仮面 仮面という装置が明かす人類の普遍性 3 . 雑誌名 (単行書)『能面を科学する 世界の仮面と演劇』	- 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 151-172
1 . 著者名 吉田憲司 2 . 論文標題 人類学の視点から見る仮面 仮面という装置が明かす人類の普遍性 3 . 雑誌名	- 5.発行年 2016年 6.最初と最後の頁
1 . 著者名 吉田憲司 2 . 論文標題 人類学の視点から見る仮面 仮面という装置が明かす人類の普遍性 3 . 雑誌名 (単行書)『能面を科学する 世界の仮面と演劇』 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	- 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 151-172 査読の有無
1 . 著者名 吉田憲司 2 . 論文標題 人類学の視点から見る仮面 仮面という装置が明かす人類の普遍性 3 . 雑誌名 (単行書)『能面を科学する 世界の仮面と演劇』	- 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 151-172
1 . 著者名 吉田憲司 2 . 論文標題 人類学の視点から見る仮面 仮面という装置が明かす人類の普遍性 3 . 雑誌名 (単行書)『能面を科学する 世界の仮面と演劇』 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし	- 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 151-172 査読の有無
1.著者名 吉田憲司 2.論文標題 人類学の視点から見る仮面 仮面という装置が明かす人類の普遍性 3.雑誌名 (単行書)『能面を科学する 世界の仮面と演劇』 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス	- 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 151-172 査読の有無
1 . 著者名 吉田憲司 2 . 論文標題 人類学の視点から見る仮面 仮面という装置が明かす人類の普遍性 3 . 雑誌名 (単行書)『能面を科学する 世界の仮面と演劇』 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし	- 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 151-172 査読の有無
1.著者名 吉田憲司 2.論文標題 人類学の視点から見る仮面 仮面という装置が明かす人類の普遍性 3.雑誌名 (単行書)『能面を科学する 世界の仮面と演劇』 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス	- 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 151-172 査読の有無
1 . 著者名 吉田憲司 2 . 論文標題 人類学の視点から見る仮面 仮面という装置が明かす人類の普遍性 3 . 雑誌名 (単行書)『能面を科学する 世界の仮面と演劇』 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 151-172 査読の有無 無 国際共著
1 . 著者名 吉田憲司 2 . 論文標題 人類学の視点から見る仮面 仮面という装置が明かす人類の普遍性 3 . 雑誌名 (単行書)『能面を科学する 世界の仮面と演劇』 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス	- 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 151-172 査読の有無 無 国際共著
1 . 著者名 吉田憲司 2 . 論文標題 人類学の視点から見る仮面 仮面という装置が明かす人類の普遍性 3 . 雑誌名 (単行書)『能面を科学する 世界の仮面と演劇』 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 151-172 査読の有無 無 国際共著
1 . 著者名 吉田憲司 2 . 論文標題 人類学の視点から見る仮面 仮面という装置が明かす人類の普遍性 3 . 雑誌名 (単行書)『能面を科学する 世界の仮面と演劇』 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 151-172 査読の有無 無 国際共著
1 . 著者名 吉田憲司 2 . 論文標題 人類学の視点から見る仮面 仮面という装置が明かす人類の普遍性 3 . 雑誌名 (単行書)『能面を科学する 世界の仮面と演劇』 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 吉田憲司	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 151-172 査読の有無 無 国際共著
1 . 著者名 吉田憲司 2 . 論文標題 人類学の視点から見る仮面 仮面という装置が明かす人類の普遍性 3 . 雑誌名 (単行書)『能面を科学する 世界の仮面と演劇』 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 吉田憲司 2 . 論文標題	- 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 151-172 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 27 (4)
1 . 著者名 吉田憲司 2 . 論文標題 人類学の視点から見る仮面 仮面という装置が明かす人類の普遍性 3 . 雑誌名 (単行書)『能面を科学する 世界の仮面と演劇』 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 吉田憲司	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 151-172 査読の有無 無 国際共著
1 . 著者名 吉田憲司 2 . 論文標題 人類学の視点から見る仮面 仮面という装置が明かす人類の普遍性 3 . 雑誌名 (単行書)『能面を科学する 世界の仮面と演劇』 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 吉田憲司 2 . 論文標題 人類学からみた「イメージ人類学」	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 151-172 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 27 (4) 5 . 発行年 2016年
1 . 著者名 吉田憲司 2 . 論文標題 人類学の視点から見る仮面 仮面という装置が明かす人類の普遍性 3 . 雑誌名 (単行書)『能面を科学する 世界の仮面と演劇』 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 吉田憲司 2 . 論文標題	- 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 151-172 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 27 (4)
1 . 著者名 吉田憲司 2 . 論文標題 人類学の視点から見る仮面 仮面という装置が明かす人類の普遍性 3 . 雑誌名 (単行書)『能面を科学する 世界の仮面と演劇』 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 吉田憲司 2 . 論文標題 人類学からみた「イメージ人類学」 3 . 雑誌名	- 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 151-172 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 27 (4) 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁
1 . 著者名 吉田憲司 2 . 論文標題 人類学の視点から見る仮面 仮面という装置が明かす人類の普遍性 3 . 雑誌名 (単行書)『能面を科学する 世界の仮面と演劇』 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 吉田憲司 2 . 論文標題 人類学からみた「イメージ人類学」	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 151-172 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 27 (4) 5 . 発行年 2016年
 著者名 吉田憲司 論文標題 人類学の視点から見る仮面 仮面という装置が明かす人類の普遍性 雑誌名 (単行書)『能面を科学する 世界の仮面と演劇』 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オーブンアクセス オーブンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 著者名 吉田憲司 論文標題 人類学からみた「イメージ人類学」 雑誌名 	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 151-172 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 27 (4) 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁
 著者名 吉田憲司 論文標題 人類学の視点から見る仮面 仮面という装置が明かす人類の普遍性 雑誌名 (単行書)『能面を科学する 世界の仮面と演劇』 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 著者名 吉田憲司 論文標題 人類学からみた「イメージ人類学」 雑誌名 立命館 言語文化研究 	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 151-172 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 27 (4) 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 11-20
 著者名 吉田憲司 論文標題 人類学の視点から見る仮面 仮面という装置が明かす人類の普遍性 雑誌名 (単行書)『能面を科学する 世界の仮面と演劇』 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オーブンアクセス オーブンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 著者名 吉田憲司 論文標題 人類学からみた「イメージ人類学」 雑誌名 	- 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 151-172 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 27 (4) 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁
 著者名 吉田憲司 論文標題 人類学の視点から見る仮面 仮面という装置が明かす人類の普遍性 雑誌名 (単行書)『能面を科学する 世界の仮面と演劇』 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 著者名 吉田憲司 論文標題 人類学からみた「イメージ人類学」 雑誌名 立命館 言語文化研究 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 151-172 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 27 (4) 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 11-20
 著者名 吉田憲司 論文標題 人類学の視点から見る仮面 仮面という装置が明かす人類の普遍性 雑誌名 (単行書)『能面を科学する 世界の仮面と演劇』 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 著者名 吉田憲司 論文標題 人類学からみた「イメージ人類学」 雑誌名 立命館 言語文化研究 	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 151-172 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 27 (4) 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 11-20
 著者名 吉田憲司 論文標題 人類学の視点から見る仮面 仮面という装置が明かす人類の普遍性 雑誌名 (単行書)『能面を科学する 世界の仮面と演劇』 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 著者名 吉田憲司 論文標題 人類学からみた「イメージ人類学」 3.雑誌名 立命館 言語文化研究 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし 	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 151-172 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 27 (4) 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 11-20 査読の有無
 著者名 吉田憲司 論文標題 人類学の視点から見る仮面 仮面という装置が明かす人類の普遍性 雑誌名 (単行書)『能面を科学する 世界の仮面と演劇』 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 ・蓄者名 吉田憲司 論文標題 人類学からみた「イメージ人類学」 雑誌名 立命館 言語文化研究 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス 	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 151-172 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 27 (4) 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 11-20
 著者名 吉田憲司 論文標題 人類学の視点から見る仮面 仮面という装置が明かす人類の普遍性 雑誌名 (単行書)『能面を科学する 世界の仮面と演劇』 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 著者名 吉田憲司 論文標題 人類学からみた「イメージ人類学」 3.雑誌名 立命館 言語文化研究 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし 	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 151-172 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 27 (4) 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 11-20 査読の有無

1.著者名	4 344
	4 . 巻
亀井哲也	_
2 . 論文標題	5 . 発行年
せびられる老女	2016年
E05110EX	2010—
0. 1844.67	6 B 7 L B 4 6 F
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
(単行書)『アフリカの老人 老いの制度と力をめぐる民族誌』(慶田勝彦、田川 玄, 花渕馨也	153-158
(編))。九州大学出版会	
(1919 7) 6 7 07 117 (] 117 (2	
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	_
カープラックと人ではない。人はカープラックと人が四条	
	. "
1.著者名	4 . 巻
亀井哲也	_
2.論文標題	5.発行年
アフリカの博物館 南アフリカの野外博物館を中心に	2016年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
	270-287
(単行書)『新訂 博物館展示論(放送大学教材)』(稲村哲也(編))。放送大学教育振興会	210-201
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
	,
オープンアクセス	国際共著
· · · · · · =· ·	国际共者
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1 著者名	
1.著者名	4 . 巻
1 . 著者名 Haruka Wazaki	4.巻
Haruka Wazaki	5
—	_
Haruka Wazaki 2.論文標題	5 . 発行年
Haruka Wazaki	5
Haruka Wazaki 2 . 論文標題 Life Strategy of Africans living or stayin in Japan, China and Korea.	5 . 発行年 2015年
Haruka Wazaki 2 . 論文標題 Life Strategy of Africans living or stayin in Japan, China and Korea. 3 . 雑誌名	5 5.発行年 2015年 6.最初と最後の頁
Haruka Wazaki 2 . 論文標題 Life Strategy of Africans living or stayin in Japan, China and Korea. 3 . 雑誌名 Crossing and Hybridity in African Societies and Cultures, the Fifth IAS Humanities Korea	5 . 発行年 2015年
Haruka Wazaki 2 . 論文標題 Life Strategy of Africans living or stayin in Japan, China and Korea. 3 . 雑誌名	5 5.発行年 2015年 6.最初と最後の頁
Haruka Wazaki 2 . 論文標題 Life Strategy of Africans living or stayin in Japan, China and Korea. 3 . 雑誌名 Crossing and Hybridity in African Societies and Cultures, the Fifth IAS Humanities Korea	5 5.発行年 2015年 6.最初と最後の頁
Haruka Wazaki 2 . 論文標題 Life Strategy of Africans living or stayin in Japan, China and Korea. 3 . 雑誌名 Crossing and Hybridity in African Societies and Cultures, the Fifth IAS Humanities Korea International Conference	5 . 発行年 2015年 6 . 最初と最後の頁 31-38
Haruka Wazaki 2 . 論文標題 Life Strategy of Africans living or stayin in Japan, China and Korea. 3 . 雑誌名 Crossing and Hybridity in African Societies and Cultures, the Fifth IAS Humanities Korea International Conference 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	5 5 . 発行年 2015年 6 . 最初と最後の頁 31-38 査読の有無
Haruka Wazaki 2 . 論文標題 Life Strategy of Africans living or stayin in Japan, China and Korea. 3 . 雑誌名 Crossing and Hybridity in African Societies and Cultures, the Fifth IAS Humanities Korea International Conference	5 . 発行年 2015年 6 . 最初と最後の頁 31-38
Haruka Wazaki 2 . 論文標題 Life Strategy of Africans living or stayin in Japan, China and Korea. 3 . 雑誌名 Crossing and Hybridity in African Societies and Cultures, the Fifth IAS Humanities Korea International Conference 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	5 5 . 発行年 2015年 6 . 最初と最後の頁 31-38 査読の有無 無
Haruka Wazaki 2 . 論文標題 Life Strategy of Africans living or stayin in Japan, China and Korea. 3 . 雑誌名 Crossing and Hybridity in African Societies and Cultures, the Fifth IAS Humanities Korea International Conference 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	5 5 . 発行年 2015年 6 . 最初と最後の頁 31-38 査読の有無
Haruka Wazaki 2. 論文標題 Life Strategy of Africans living or stayin in Japan, China and Korea. 3. 雑誌名 Crossing and Hybridity in African Societies and Cultures, the Fifth IAS Humanities Korea International Conference 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) なし オープンアクセス	5 5 . 発行年 2015年 6 . 最初と最後の頁 31-38 査読の有無 無
Haruka Wazaki 2 . 論文標題 Life Strategy of Africans living or stayin in Japan, China and Korea. 3 . 雑誌名 Crossing and Hybridity in African Societies and Cultures, the Fifth IAS Humanities Korea International Conference 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	5 5 . 発行年 2015年 6 . 最初と最後の頁 31-38 査読の有無 無
Haruka Wazaki 2 . 論文標題 Life Strategy of Africans living or stayin in Japan, China and Korea. 3 . 雑誌名 Crossing and Hybridity in African Societies and Cultures, the Fifth IAS Humanities Korea International Conference 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	5 5 . 発行年 2015年 6 . 最初と最後の頁 31-38 査読の有無 無 国際共著
Haruka Wazaki 2. 論文標題 Life Strategy of Africans living or stayin in Japan, China and Korea. 3. 雑誌名 Crossing and Hybridity in African Societies and Cultures, the Fifth IAS Humanities Korea International Conference 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名	5 5 . 発行年 2015年 6 . 最初と最後の頁 31-38 査読の有無 無
Haruka Wazaki 2 . 論文標題 Life Strategy of Africans living or stayin in Japan, China and Korea. 3 . 雑誌名 Crossing and Hybridity in African Societies and Cultures, the Fifth IAS Humanities Korea International Conference 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス	5 5 . 発行年 2015年 6 . 最初と最後の頁 31-38 査読の有無 無 国際共著
Haruka Wazaki 2 . 論文標題 Life Strategy of Africans living or stayin in Japan, China and Korea. 3 . 雑誌名 Crossing and Hybridity in African Societies and Cultures, the Fifth IAS Humanities Korea International Conference 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	5 5 . 発行年 2015年 6 . 最初と最後の頁 31-38 査読の有無 無 国際共著
Haruka Wazaki 2 . 論文標題 Life Strategy of Africans living or stayin in Japan, China and Korea. 3 . 雑誌名 Crossing and Hybridity in African Societies and Cultures, the Fifth IAS Humanities Korea International Conference 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 井関和代	5 . 発行年 2015年 6 . 最初と最後の頁 31-38 査読の有無 無 国際共著
Haruka Wazaki 2 . 論文標題 Life Strategy of Africans living or stayin in Japan, China and Korea. 3 . 雑誌名 Crossing and Hybridity in African Societies and Cultures, the Fifth IAS Humanities Korea International Conference 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 井関和代 2 . 論文標題	5 5 . 発行年 2015年 6 . 最初と最後の頁 31-38 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 - 5 . 発行年
Haruka Wazaki 2 . 論文標題 Life Strategy of Africans living or stayin in Japan, China and Korea. 3 . 雑誌名 Crossing and Hybridity in African Societies and Cultures, the Fifth IAS Humanities Korea International Conference 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 井関和代	5 . 発行年 2015年 6 . 最初と最後の頁 31-38 査読の有無 無 国際共著
Haruka Wazaki 2 . 論文標題 Life Strategy of Africans living or stayin in Japan, China and Korea. 3 . 雑誌名 Crossing and Hybridity in African Societies and Cultures, the Fifth IAS Humanities Korea International Conference 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 井関和代 2 . 論文標題 海峡を渡った布 インド洋から以西の布の動き	5 5 . 発行年 2015年 6 . 最初と最後の頁 31-38 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 - 5 . 発行年 2015年
Haruka Wazaki 2 . 論文標題 Life Strategy of Africans living or stayin in Japan, China and Korea. 3 . 雑誌名 Crossing and Hybridity in African Societies and Cultures, the Fifth IAS Humanities Korea International Conference 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 井関和代 2 . 論文標題 海峡を渡った布 インド洋から以西の布の動き	5 5 . 発行年 2015年 6 . 最初と最後の頁 31-38 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 - 5 . 発行年
Haruka Wazaki 2 . 論文標題 Life Strategy of Africans living or stayin in Japan, China and Korea. 3 . 雑誌名 Crossing and Hybridity in African Societies and Cultures, the Fifth IAS Humanities Korea International Conference 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 井関和代 2 . 論文標題 海峡を渡った布 インド洋から以西の布の動き 3 . 雑誌名	5 5 . 発行年 2015年 6 . 最初と最後の頁 31-38 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 - 5 . 発行年 2015年
Haruka Wazaki 2 . 論文標題 Life Strategy of Africans living or stayin in Japan, China and Korea. 3 . 雑誌名 Crossing and Hybridity in African Societies and Cultures, the Fifth IAS Humanities Korea International Conference 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 井関和代 2 . 論文標題 海峡を渡った布 インド洋から以西の布の動き	5 5 . 発行年 2015年 6 . 最初と最後の頁 31-38 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 - 5 . 発行年 2015年 6 . 最初と最後の頁
Haruka Wazaki 2. 論文標題 Life Strategy of Africans living or stayin in Japan, China and Korea. 3. 雑誌名 Crossing and Hybridity in African Societies and Cultures, the Fifth IAS Humanities Korea International Conference 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 井関和代 2. 論文標題 海峡を渡った布 インド洋から以西の布の動き 3. 雑誌名	5 5 . 発行年 2015年 6 . 最初と最後の頁 31-38 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 - 5 . 発行年 2015年 6 . 最初と最後の頁
Haruka Wazaki 2 . 論文標題 Life Strategy of Africans living or stayin in Japan, China and Korea. 3 . 雑誌名 Crossing and Hybridity in African Societies and Cultures, the Fifth IAS Humanities Korea International Conference 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 井関和代 2 . 論文標題 海峡を渡った布 インド洋から以西の布の動き 3 . 雑誌名 (単行書)『特別展 「海峡を渡る布」図録』大阪歴史博物館	5 5 . 発行年 2015年 6 . 最初と最後の頁 31-38 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 - 5 . 発行年 2015年 6 . 最初と最後の頁 94-101
Haruka Wazaki 2. 論文標題 Life Strategy of Africans living or stayin in Japan, China and Korea. 3. 雑誌名 Crossing and Hybridity in African Societies and Cultures, the Fifth IAS Humanities Korea International Conference 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 井関和代 2. 論文標題 海峡を渡った布 インド洋から以西の布の動き 3. 雑誌名 (単行書)『特別展 「海峡を渡る布」図録』大阪歴史博物館 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	5 5 . 発行年 2015年 6 . 最初と最後の頁 31-38 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 - 5 . 発行年 2015年 6 . 最初と最後の頁 94-101 査読の有無
Haruka Wazaki 2 . 論文標題 Life Strategy of Africans living or stayin in Japan, China and Korea. 3 . 雑誌名 Crossing and Hybridity in African Societies and Cultures, the Fifth IAS Humanities Korea International Conference 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 井関和代 2 . 論文標題 海峡を渡った布 インド洋から以西の布の動き 3 . 雑誌名 (単行書)『特別展 「海峡を渡る布」図録』大阪歴史博物館	5 5 . 発行年 2015年 6 . 最初と最後の頁 31-38 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 - 5 . 発行年 2015年 6 . 最初と最後の頁 94-101
Haruka Wazaki 2 . 論文標題 Life Strategy of Africans living or stayin in Japan, China and Korea. 3 . 雑誌名 Crossing and Hybridity in African Societies and Cultures, the Fifth IAS Humanities Korea International Conference 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 井関和代 2 . 論文標題 海峡を渡った布 インド洋から以西の布の動き 3 . 雑誌名 (単行書)『特別展 「海峡を渡る布」図録』大阪歴史博物館 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	5 5 . 発行年 2015年 6 . 最初と最後の頁 31-38 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 - 5 . 発行年 2015年 6 . 最初と最後の頁 94-101 査読の有無
Haruka Wazaki 2 . 論文標題 Life Strategy of Africans Living or stayin in Japan, China and Korea. 3 . 雑誌名 Crossing and Hybridity in African Societies and Cultures, the Fifth TAS Humanities Korea International Conference 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 井関和代 2 . 論文標題 海峡を渡った布 インド洋から以西の布の動き 3 . 雑誌名 (単行書)『特別展 「海峡を渡る布」図録』大阪歴史博物館 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし	5 . 発行年 2015年 6 . 最初と最後の頁 31-38 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 - 5 . 発行年 2015年 6 . 最初と最後の頁 94-101 査読の有無
Haruka Wazaki 2 . 論文標題 Life Strategy of Africans living or stayin in Japan, China and Korea. 3 . 雑誌名 Crossing and Hybridity in African Societies and Cultures, the Fifth IAS Humanities Korea International Conference 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 井関和代 2 . 論文標題 海峡を渡った布 インド洋から以西の布の動き 3 . 雑誌名 (単行書)『特別展 「海峡を渡る布」図録』大阪歴史博物館	5 5 . 発行年 2015年 6 . 最初と最後の頁 31-38 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 - 5 . 発行年 2015年 6 . 最初と最後の頁 94-101 査読の有無

〔学会発表〕 計54件(うち招待講演 21件/うち国際学会 15件)
1.発表者名
Kenji Yoshida
2. 発表標題
Revisiting the "Images of Other Cultures" Exhibition :the Impact of the 1997 Show and Beyond
3 . 学会等名
"Africa and Beyond" A Conference celebrating John Mack's Contribution, University of East Anglia, Norwich, UK(招待講演) (国際学会)
4 . 発表年
2022年
20227
1.発表者名
吉田憲司
2. 発表標題
「プリミティヴィズム」再考
3 . 学会等名
民族藝術学会第37回大会(招待講演)
4 . 発表年
2021年
1.発表者名
吉田憲司
3 7V±1#RX
2.発表標題
人類文化の多様性と普遍性 仮面と医療をめぐる私のフィールドワークから
3.学会等名
3. 子云守石 千葉大学 卓越大学院 卓越大学院プログラム
木八丁 十咫八丁/// 千咫八丁///ノロノノム
4.発表年
- 2021年
-v-· ı
1 . 発表者名
吉田憲司
2. 発表標題
知のフォーラムをめざした博物館づくり
3 . 学会等名
東京都立大学オープンユニバーシティ 日本の魅力ある博物館・美術館シリーズ
4. 発表年
2021年

1.発表者名 吉田憲司
2 . 発表標題 ポストコロナの社会一文明の転換点における未来への視座
3.学会等名
第16回「選択する未来2.0」内閣府
4 . 発表年 2020年
1.発表者名 Kenji Yoshida
2 . 発表標題 Museums as a Basis of Community Development
widseums as a basis of community beveropment
3 . 学会等名 ICOM Kyoto 2019 session "Museums and Community Development"(招待講演)(国際学会)
4 . 発表年 2019年
1.発表者名 Kenji Yoshida
2 . 発表標題 The Museum, a platform for understanding of the "Diversity and Universality" of humanity: our museum's challenges
3 . 学会等名 ICOM Kyoto 2019, the off-site meeting of ICOM ICME and ICOM CIMCIM(招待講演)(国際学会)
4 . 発表年 2019年
1.発表者名 Kenji Yoshida
2. 発表標題 Creating Festivals, Constructing Museums: Ongoing Cultural Movements in Eastern Zambia
3.学会等名
Museum Cooperation Colloquium 2018 Anthropology, Archaeology and the Museum, Lusaka National Museum, Zambia(招待講演)(国 際学会)
4 . 発表年 2018年

. 7/
1 . 発表者名 吉田憲司
다 H W 의
2.発表標題
文明の転換点における博物館
岡山県博物館協議会総会平成30年度総会、岡山県立美術館(招待講演)
4 . 発表年
2018年
1.発表者名
古田憲司
2.発表標題
文明の転換点におけるミュージアムの可能性
3 . 学会等名
全国美術館会議(招待講演)
4.発表年 2018年
20104
1.発表者名
Kenji Yoshida
2.発表標題
The Museum: A Place of Transmitting and Creating "Memory"
3.学会等名
The 23rd Science in Japan Forum "Memory and the Museum", National Museum of the American Indian(招待講演)
│ │ 4 .発表年
4 . 完衣牛 2018年
1.発表者名
吉田憲司
2.発表標題
国立民族学博物館の展示 新しい民博の本館展示のできるまで
3. 学会等名
展示論講座、日本展示学会(招待講演)
2018年

1.発表者名 吉田憲司
3 . 学会等名 第 8 回研究会 シンポジウム「文化資源と もの がたり」、お茶の水女子大学(招待講演)
 4.発表年 2018年
1.発表者名
吉田憲司
2.発表標題
文明の転換点における博物館
3.学会等名
中国社会学学会中日社会学専門委員会2018年度年次例会、浙江大学(招待講演)(国際学会)
4 . 発表年 2018年
1.発表者名 吉田憲司
 2.発表標題 フォーラムとしてのミュージアム、フォーラムとしての学術研究
3 . 学会等名 総研大文化フォーラム、国立民族学博物館(招待講演)
4. 発表年
2018年
1 . 発表者名 吉田憲司
2 . 発表標題 「太陽の塔」から民博へ -70年万博のレガシーの現在-
3.学会等名 ナレッジキャピタル大学校、グランフロント大阪(招待講演)
4 . 発表年 2018年

1.発表者名 吉田憲司
2 . 発表標題 美術館の過去、現在、未来 - ミュージアムの可能性を考える
2
3.学会等名 福岡ミュージアム連絡会議、福岡市科学館(招待講演)
4. 発表年 2018年
1.発表者名 吉田憲司
2.発表標題 アートと人類学「イメージの力」展から
3 . 学会等名 東京藝術大学大学院国際芸術創造研究科 アートプロデュース特論 ゲスト講義(招待講演)
4 . 発表年 2018年
1.発表者名
吉田憲司
 2 . 発表標題 民族の祭りと博物館の創成競争
3 . 学会等名 国際協力塾、JICA会議室(ザンビア)(招待講演)(国際学会)
4 . 発表年 2018年
1. 発表者名
吉田憲司
 2.発表標題 仮面舞踏が明かす森のイメージ ザンビアチェワの仮面結社ニャウの活動から
3 . 学会等名 財団公益法人 丹波の森協会「丹波の森大学」、丹波の森公苑(招待講演)
4 . 発表年 2018年

1 及主业权
1.発表者名 和崎春日
2 . 発表標題
2.先表標題 新しい中華街の形成はアフリカ伝統都市文化を破壊しているのか
別していて土田のかかないとうのは別の間で入口と吸入しているのが
2
3.学会等名 日本アフリカ学会第55回学術大会、北海道大学
日本アプリカチ云第50日子州八云、46/4年三八子
4.発表年
2018年
1.発表者名 亀井哲也
电升台也
2.発表標題
ンデベレの壁絵描画運動の調査研究と博物館における活動支援(ポスター発表)
3. 学会等名
文化遺産国際協力コンソーシアムシンポジウム「文化遺産国際協力のかたち 世界遺産を未来に伝える日本の貢献 」、日経ホール
4 . 発表年
4. 光极中 2018年

1. 発表者名
Oussouby Sacko
2. 発表標題
THE FUTURE OF AFRO-ASIAN RELATIONSHIPS African Potentialities and Lesson from Asian Experience
3 . 学会等名
INAUGURAL WORKSHOP ON AFRO-ASIAN STUDIES INITIATIVES (AASI)(国際学会)
4. 発表年
2018年
1
1 . 発表者名 ウスビ・サコ
2.発表標題
アフリカにおける伝統の継承と現代的展開 ~西アフリカ・マリ共和国の子どもと文化を通して~
3. 学会等名
公益財団法人 大学コンソーシアム京都 主催第24回FDフォーラム
4 . 発表年
4. 光表中 2019年
2010

1 . 発表者名 Oussouby Sacko
2.発表標題 Keynote Address: Asia-Africa Future Knowledge Perspective - African Potentialities and Asian Experiences
3.学会等名 Africa-Asia 'A New Axis of Knowledge' Second Edition, Dar es Salaam, Tanzania(国際学会)
4 . 発表年 2018年
1.発表者名 Oussouby Sacko
2.発表標題 Living Practice: Ditilling Local Knowledge of Cohabitation; The case of Mali courtyard house and Kyoto Townhouse 8211;
3.学会等名 Africa-Asia 'A New Axis of Knowledge' Second Edition, Dar es Salaam, Tanzania (国際学会)
4 . 発表年 2018年
1 . 発表者名 Oussouby Sacko
2. 発表標題 The role of Architecture Conservation for Communities' Continuity -Example of Historical Towns Djenne and Kyoto-
3.学会等名 Technical University Berlin, University of the Arts Berlin and Bauhaus University Weimar -Bauhaus University - Weimar (国際学会)
4 . 発表年 2018年
1.発表者名
Oussouby Sacko
2.発表標題 Les Afrique(s) en Asie(s) - Africa(s) in Asia(s) The raise of African cultural contents as part of Japan's pop culture - Role of African scholars for cultural knowledge transfer in Japanese Society-

3.学会等名 [CRAA-ETRE]"Comprendre les relations entre l'Afrique et l'Asie" EHESS/France-Japan Foundation (PSL) EHESS-IMAF(国際学会)

4 . 発表年 2018年

1.発表者名 Oussouby Sacko
2. 発表標題 The Role of Traditional Builders and Intangible Culture in Djenn's World Heritage Conservation and Tourist Activities Revitalization
3. 学会等名 21th International Symposium "HERITAGE as a BUILDER of PEACE 2019" Florence FLORENCE- PALAZZO COPPINI MUSEO FONDAZIONE DEL BIANCO(国際学会)
4.発表年 2019年
1.発表者名
Kenji Yoshida
2 . 発表標題 Opening Remark: Museums and Community Development
3 . 学会等名 Workshop "The Museum as a Guardian of Cultural Heritage."(August 25, 2017, Manhyia Palace Museum, Kumasi, Ghana)
4 . 発表年 2017年
1.発表者名 吉田憲司
2 . 発表標題 博物館と民族集団一文化遺産の保護・活用をめぐって
3 . 学会等名 2017年国際シンポジウム「博物館と客家研究」会議 台湾客家文化館
4.発表年 2017年
1 . 発表者名 吉田憲司
2 . 発表標題 博物館とエスニック集団ー国立民族学博物館悪経験から
3.学会等名
2017国際シンポジウム「博物館と客家研究」会議 International Conference Hall of Taiwan Museum(招待講演)
4.発表年 2017年

1.発表者名
吉田憲司
2.発表標題
地域コミュニティと博物館
- WARE
3 . 学会等名
広島県歴史民俗資料館等連絡協議会(招待講演)
4.発表年
2017年
1.発表者名
Shozo Akutsu
2.発表標題
My Beloved Asante and the Museums in Ghana
3.学会等名
Workshop "The Museum as a Guardian of Cultural Heritage."(August 25, 2017, Manhyia Palace Museum, Kumasi, Ghana)
4.発表年
2017年
1.発表者名
Tetsuya Kamei
· · · · / · · · ·
2.発表標題
Ndebele Mural Movement in South Africa
3.学会等名
Workshop "The Museum as a Guardian of Cultural Heritage."(August 25, 2017, Manhyia Palace Museum, Kumasi, Ghana)
4.発表年
2017年
1 . 発表者名
Oussouby Sacko
custos, custo
2.発表標題
Role of Museum in Conservation of Yangibleand Intangible Architecture Cultural Heritage: The Case of Djenne in Mali
3.学会等名
Workshop "The Museum as a Guardian of Cultural Heritage." (August 25, 2017, Manhyia Palace Museum, Kumasi, Ghana)
Workshop "The Museum as a Guardian of Cultural Heritage." (August 25, 2017, Manhyia Palace Museum, Kumasi, Ghana)
Workshop "The Museum as a Guardian of Cultural Heritage." (August 25, 2017, Manhyia Palace Museum, Kumasi, Ghana) 4.発表年
Workshop "The Museum as a Guardian of Cultural Heritage." (August 25, 2017, Manhyia Palace Museum, Kumasi, Ghana)
Workshop "The Museum as a Guardian of Cultural Heritage." (August 25, 2017, Manhyia Palace Museum, Kumasi, Ghana) 4.発表年

•	1.発表者名
	Haruka Wazaki
2	2 . 発表標題
	General Discussion, chairperson
	·
:	3.学会等名
	Workshop "The Museum as a Guardian of Cultural Heritage."(August 25, 2017, Manhyia Palace Museum, Kumasi, Ghana)
_	4.発表年
	2017年
	·
-	1.発表者名
	Taku lida
	Take Tree
-	2 . 発表標題
-	What Can a Museum Do for Intangible Cultural Heritage? A Perspective Based on the Woodcrafting Knowledge of the Zafimaniry,
	Madagascar
	madagascar
-	3 . 学会等名
•	
	Workshop "The Museum as a Guardian of Cultural Heritage." (August 25, 2017, Manhyia Palace Museum, Kumasi, Ghana)
	4.発表年
_	
	2017年
•	1 . 発表者名
	1.発表者名 Taku lida
	Taku lida
	Taku lida 2.発表標題
	Taku lida
	Taku lida 2.発表標題
	Taku lida 2.発表標題
2	Taku lida 2.発表標題 Projects at National Museum of Ethnology, Japan: Toward the Hototheque of the World
2	Taku lida 2.発表標題 Projects at National Museum of Ethnology, Japan: Toward the Hototheque of the World 3.学会等名
2	Taku lida 2.発表標題 Projects at National Museum of Ethnology, Japan: Toward the Hototheque of the World 3.学会等名 Annual Conference of International Committee of Museums and Collections of Ethnography (ICME), International Council of
3	Taku lida 2 . 発表標題 Projects at National Museum of Ethnology, Japan: Toward the Hototheque of the World 3 . 学会等名 Annual Conference of International Committee of Museums and Collections of Ethnography (ICME), International Council of Museums (ICOM) (National Museum of American Indians, Washington, DC, USA) (国際学会)
3	Taku lida 2 . 発表標題 Projects at National Museum of Ethnology, Japan: Toward the Hototheque of the World 3 . 学会等名 Annual Conference of International Committee of Museums and Collections of Ethnography (ICME), International Council of Museums (ICOM) (National Museum of American Indians, Washington, DC, USA) (国際学会) 4 . 発表年
3	Taku lida 2 . 発表標題 Projects at National Museum of Ethnology, Japan: Toward the Hototheque of the World 3 . 学会等名 Annual Conference of International Committee of Museums and Collections of Ethnography (ICME), International Council of Museums (ICOM) (National Museum of American Indians, Washington, DC, USA) (国際学会)
2	Z. 発表標題 Projects at National Museum of Ethnology, Japan: Toward the Hototheque of the World 3. 学会等名 Annual Conference of International Committee of Museums and Collections of Ethnography (ICME), International Council of Museums (ICOM) (National Museum of American Indians, Washington, DC, USA) (国際学会) 4. 発表年 2017年
2	Taku lida 2 . 発表標題 Projects at National Museum of Ethnology, Japan: Toward the Hototheque of the World 3 . 学会等名 Annual Conference of International Committee of Museums and Collections of Ethnography (ICME), International Council of Museums (ICOM) (National Museum of American Indians, Washington, DC, USA) (国際学会) 4 . 発表年 2017年
2	Z. 発表標題 Projects at National Museum of Ethnology, Japan: Toward the Hototheque of the World 3. 学会等名 Annual Conference of International Committee of Museums and Collections of Ethnography (ICME), International Council of Museums (ICOM) (National Museum of American Indians, Washington, DC, USA) (国際学会) 4. 発表年 2017年
2	Taku lida 2 . 発表標題 Projects at National Museum of Ethnology, Japan: Toward the Hototheque of the World 3 . 学会等名 Annual Conference of International Committee of Museums and Collections of Ethnography (ICME), International Council of Museums (ICOM) (National Museum of American Indians, Washington, DC, USA) (国際学会) 4 . 発表年 2017年
2	Taku lida 2 . 発表標題 Projects at National Museum of Ethnology, Japan: Toward the Hototheque of the World 3 . 学会等名 Annual Conference of International Committee of Museums and Collections of Ethnography (ICME), International Council of Museums (ICOM) (National Museum of American Indians, Washington, DC, USA) (国際学会) 4 . 発表年 2017年
2	Z. 発表標題 Projects at National Museum of Ethnology, Japan: Toward the Hototheque of the World 3. 学会等名 Annual Conference of International Committee of Museums and Collections of Ethnography (ICME), International Council of Museums (ICOM) (National Museum of American Indians, Washington, DC, USA) (国際学会) 4. 発表年 2017年 1. 発表者名 Taku lida
2	Taku lida 2 . 発表標題 Projects at National Museum of Ethnology, Japan: Toward the Hototheque of the World 3 . 学会等名 Annual Conference of International Committee of Museums and Collections of Ethnography (ICME), International Council of Museums (ICOM) (National Museum of American Indians, Washington, DC, USA) (国際学会) 4 . 発表年 2017年
2	Z. 発表標題 Projects at National Museum of Ethnology, Japan: Toward the Hototheque of the World 3. 学会等名 Annual Conference of International Committee of Museums and Collections of Ethnography (ICME), International Council of Museums (ICOM) (National Museum of American Indians, Washington, DC, USA) (国際学会) 4. 発表年 2017年 1. 発表者名 Taku lida
2	Taku lida 2 . 発表標題 Projects at National Museum of Ethnology, Japan: Toward the Hototheque of the World 3 . 学会等名 Annual Conference of International Committee of Museums and Collections of Ethnography (ICME), International Council of Museums (ICOM) (National Museum of American Indians, Washington, DC, USA) (国際学会) 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名 Taku lida
2	Taku lida 2 . 発表標題 Projects at National Museum of Ethnology, Japan: Toward the Hototheque of the World 3 . 学会等名 Annual Conference of International Committee of Museums and Collections of Ethnography (ICME), International Council of Museums (ICOM) (National Museum of American Indians, Washington, DC, USA) (国際学会) 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名 Taku lida
	Z . 発表標題 Projects at National Museum of Ethnology, Japan: Toward the Hototheque of the World 3 . 学会等名 Annual Conference of International Committee of Museums and Collections of Ethnography (ICME), International Council of Museums (ICOM) (National Museum of American Indians, Washington, DC, USA) (国際学会) 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名 Taku lida 2 . 発表標題 DiPLAS: An Academic Platform of Images from the 20th Century
	Z . 発表標題 Projects at National Museum of Ethnology, Japan: Toward the Hototheque of the World 3 . 学会等名 Annual Conference of International Committee of Museums and Collections of Ethnography (ICME), International Council of Museums (ICOM) (National Museum of American Indians, Washington, DC, USA) (国際学会) 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名 Taku lida 2 . 発表標題 DiPLAS: An Academic Platform of Images from the 20th Century
	Z . 発表標題 Projects at National Museum of Ethnology, Japan: Toward the Hototheque of the World 3 . 学会等名 Annual Conference of International Committee of Museums and Collections of Ethnography (ICME), International Council of Museums (ICOM) (National Museum of American Indians, Washington, DC, USA) (国際学会) 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名 Taku lida 2 . 発表標題 DiPLAS: An Academic Platform of Images from the 20th Century 3 . 学会等名 International Symposium (Research Trends Round-Table I) "Preservation of Cultural Heritage in a Changing World" (October
	Taku lida 2 . 発表標題 Projects at National Museum of Ethnology, Japan: Toward the Hototheque of the World 3 . 学会等名 Annual Conference of International Committee of Museums and Collections of Ethnography (ICME), International Council of Museums (ICOM) (National Museum of American Indians, Washington, DC, USA) (国際学会) 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名 Taku lida 2 . 発表標題 DiPLAS: An Academic Platform of Images from the 20th Century 3 . 学会等名 International Symposium (Research Trends Round-Table I) "Preservation of Cultural Heritage in a Changing World" (October 8, 2017, National Museum of Ethnology, Suita, Japan) (国際学会)
	Z . 発表標題 Projects at National Museum of Ethnology, Japan: Toward the Hototheque of the World 3 . 学会等名 Annual Conference of International Committee of Museums and Collections of Ethnography (ICME), International Council of Museums (ICOM) (National Museum of American Indians, Washington, DC, USA) (国際学会) 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名 Taku lida 2 . 発表標題 DiPLAS: An Academic Platform of Images from the 20th Century 3 . 学会等名 International Symposium (Research Trends Round-Table I) "Preservation of Cultural Heritage in a Changing World" (October
	Taku lida 2 . 発表標題 Projects at National Museum of Ethnology, Japan: Toward the Hototheque of the World 3 . 学会等名 Annual Conference of International Committee of Museums and Collections of Ethnography (ICME), International Council of Museums (ICOM) (National Museum of American Indians, Washington, DC, USA) (国際学会) 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名 Taku lida 2 . 発表標題 DiPLAS: An Academic Platform of Images from the 20th Century 3 . 学会等名 International Symposium (Research Trends Round-Table I) "Preservation of Cultural Heritage in a Changing World" (October 8, 2017, National Museum of Ethnology, Suita, Japan) (国際学会)
	Taku lida 2 . 発表標題 Projects at National Museum of Ethnology, Japan: Toward the Hototheque of the World 3 . 学会等名 Annual Conference of International Committee of Museums and Collections of Ethnography (ICME), International Council of Museums (ICOM) (National Museum of American Indians, Washington, DC, USA) (国際学会) 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名 Taku lida 2 . 発表標題 DiPLAS: An Academic Platform of Images from the 20th Century 3 . 学会等名 International Symposium (Research Trends Round-Table I) "Preservation of Cultural Heritage in a Changing World" (October 8, 2017, National Museum of Ethnology, Suita, Japan) (国際学会) 4 . 発表年
	Taku lida 2 . 発表標題 Projects at National Museum of Ethnology, Japan: Toward the Hototheque of the World 3 . 学会等名 Annual Conference of International Committee of Museums and Collections of Ethnography (ICME), International Council of Museums (ICOM) (National Museum of American Indians, Washington, DC, USA) (国際学会) 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名 Taku lida 2 . 発表標題 DiPLAS: An Academic Platform of Images from the 20th Century 3 . 学会等名 International Symposium (Research Trends Round-Table I) "Preservation of Cultural Heritage in a Changing World" (October 8, 2017, National Museum of Ethnology, Suita, Japan) (国際学会) 4 . 発表年

1.発表者名 阿久津昌三
2.発表標題 公開講演会「アフリカ新商売往来〜Money-Go-Round〜中国のアフリカ攻勢とアフリカの狡知・知恵」趣旨説明
3 . 学会等名 日本アフリカ学会第 54 回学術大会
4 . 発表年 2017年
1 . 発表者名 ウスビ・サコ
2.発表標題 公開講演会発表「中国における西アフリカ系商人のコミュニティ形成とビジネスの実態 広州に生きるアフリカンコミュニティとチョコレートタウンに焦点をあてる」
3 . 学会等名 日本アフリカ学会第 54 回学術大会
4 . 発表年 2017年
1.発表者名 和崎春日
2.発表標題 公開講演会「アフリカ新商売往来〜Money-Go-Round〜中国のアフリカ攻勢とアフリカの狡知・知恵」総合討論
3 . 学会等名 日本アフリカ学会第 54 回学術大会
4 . 発表年 2017年
1.発表者名 清水貴夫、中尾世治、伊藤未来、小林広英、亀井哲也
2 . 発表標題 フォーラム:サバンナの住い:ブルキナファソ、カッセーナの「伝統」と変容
3 . 学会等名 第53回アフリカ学会学術大会
4 . 発表年 2016年

1. 発表者名
亀井哲也
2. 発表標題
ンデベレ人(南アフリカ)の壁絵文化について
3.学会等名
民族藝術学会第143回例会
NIKAN 1 AN TOLINA
4.発表年
2016年
1. 発表者名
阿久津昌三
2.発表標題
大統領のスピーチ Kwame Nkrumahの独立式典の事例を中心としてー
and NV A from the
3.学会等名
第53回日本アフリカ学会学術大会
4.発表年
2016年
1.発表者名
Taku Iida
2.発表標題
Z : সংখ্যান্ত আছিল Traveling and In-Dwelling Knowledge: Learning and Technological Exchange among Vezo Fishers in Madagascar
Travering and in Dietring Mountage. Learning and reclinity grad Learning vezo Francis in madagasean
3 . 学会等名
Conference "The World Multiple: Everyday Politics of Knowing and Generating"
4.発表年
2016年
1.発表者名
2.発表標題
担い手にとっての文化遺産の価値と、観光客にとっての文化遺産の価値 マダガスカル中央高地ザフィマニリの木彫り工芸と木造建築
3. 学会等名
日本文化人類学会
4. 発表年
2016年

1.発表者名
Taku lida
Swinging between German Romanticism and French Enlightenment: Zafimaniry Cultural Heritage in Madagascar
Inter-Congress of the International Union of Anthropological and Ethnological Sciences
4 · 光农中 2016年
2010 1
1
1.発表者名 和核素具
和崎春日
~ : 光衣標題 韓国首都ソウルの結節機関とアフリカ人の集合ーイテウォン地区と郊外アンサン
神岡日郎ノフルツ和即城民にアフリカへの未ローキナソオフ地区にXPプアアフリフ
3 · チムヤロ 立教大学シンポジウム「流動する移民社会 頻繁な移動者に注目して」
立状ハナノノハノノム ///・川川 / 切りに性云 / 対象なが到日に圧口して]
1
2011
1.発表者名
Tinatage
 ロ H 1/20~1
- とうないは - 聖書を生きる人びと - 南部アフリカ聖霊教会の現在(いま)」
エロニエののパケー 10世にとといままが数から地下(4.00)」
京都人類学研究会4月公開講演会(招待講演)
The state of the s
4.発表年
2015年
1.発表者名
・元代音音 ウスビ・サコ
2.発表標題
サハラ交易主要都市の世界文化遺産データベース構築と保存・修復の実態「
3.学会等名
日本アフリカ学会第52回学術大会
4.発表年
2015年

1. 発表者名	
Katsuhiko Keida	
2 文字 中華 日本	
2 . 発表標題 On Ethnographic Allegory through the Repatriation Story of Stolen Vigango (Mijike	nda Memorial Statutes in Coastal Kenya) in
the Postcolonial World	ma momorrar otatatos in osastar nonya, in
3 . 学会等名	
っ・チ云寺石 The American Anthropological Association 2019 Annual Meeting(国際学会)	
4 . 発表年	
2019年	
亀井哲也	
2 . 発表標題	
南アフリカ・ンデベレ女性の壁絵運動の現在 日本における描画活動の前と後	
3. 学会等名	
第7回文化遺産国際協力コンソーシアム アフリカ分科会(招待講演)於:東京文化財研究所	竹(招待講演)
4 . 発表年	
2017年	
(
〔図書〕 <u>計11件</u> 1.著者名	4.発行年
吉田憲司(編者代表)	2022年
2 . 出版社	5.総ページ数
丸善出版	391
3 . 書名	
世界の仮面文化事典	
1.著者名	4.発行年
Taku lida (ed.)	2022年
· '	
2 . 出版社	5.総ページ数
National Museum of Ethnology	232
3 . 書名	
Heritage Practices in Africa (Senri Ethnological Studies 109)	

4 ** ** **	4 78/- 7-
1 . 著者名	4.発行年
飯田 卓	2017年
2 . 出版社	5.総ページ数
臨川書店	408
3 . 書名	
文化遺産と生きる	
入口を圧し上でも	
	<u> </u>
1 . 著者名	4 . 発行年
飯田 卓	
NU P	2017年
2.出版社	5.総ページ数
臨川書店	376
war : 1 ⊆ riel	
っ 妻々	
3 . 書名	
文明史のなかの文化遺産	
	_
1 英老夕	4.発行年
1 . 著者名	
□ . 者有名 飯田卓、西本希呼、ラザフィアリヴニ・ミシェル、深澤秀夫(編訳)	2016年
飯田卓、西本希呼、ラザフィアリヴニ・ミシェル、深澤秀夫(編訳)	2016年
飯田卓、西本希呼、ラザフィアリヴニ・ミシェル、深澤秀夫(編訳) 2.出版社	2016年 5 . 総ページ数
飯田卓、西本希呼、ラザフィアリヴニ・ミシェル、深澤秀夫(編訳)	2016年
飯田卓、西本希呼、ラザフィアリヴニ・ミシェル、深澤秀夫(編訳) 2.出版社	2016年 5 . 総ページ数
飯田卓、西本希呼、ラザフィアリヴニ・ミシェル、深澤秀夫(編訳) 2.出版社 東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所	2016年 5 . 総ページ数
飯田卓、西本希呼、ラザフィアリヴニ・ミシェル、深澤秀夫(編訳)2.出版社 東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所3.書名	2016年 5 . 総ページ数
飯田卓、西本希呼、ラザフィアリヴニ・ミシェル、深澤秀夫(編訳) 2.出版社 東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所	2016年 5 . 総ページ数
飯田卓、西本希呼、ラザフィアリヴニ・ミシェル、深澤秀夫(編訳)2.出版社 東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所3.書名	2016年 5 . 総ページ数
 飯田卓、西本希呼、ラザフィアリヴニ・ミシェル、深澤秀夫(編訳) 2. 出版社 東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所 3. 書名 マダガスカルの民話II ヴェズ・マシクル・タンドゥルイ・ベツィミサラカ・ツィミヘティ 	2016年 5.総ページ数 ¹⁷⁸
 飯田卓、西本希呼、ラザフィアリヴニ・ミシェル、深澤秀夫(編訳) 2.出版社東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所 3.書名マダガスカルの民話II ヴェズ・マシクル・タンドゥルイ・ベツィミサラカ・ツィミヘティ 1.著者名 	2016年 5.総ページ数 178 4.発行年
 飯田卓、西本希呼、ラザフィアリヴニ・ミシェル、深澤秀夫(編訳) 2. 出版社東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所 3. 書名マダガスカルの民話II ヴェズ・マシクル・タンドゥルイ・ベツィミサラカ・ツィミヘティ 	2016年 5.総ページ数 ¹⁷⁸
 飯田卓、西本希呼、ラザフィアリヴニ・ミシェル、深澤秀夫(編訳) 2.出版社東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所 3.書名マダガスカルの民話II ヴェズ・マシクル・タンドゥルイ・ベツィミサラカ・ツィミヘティ 1.著者名 	2016年 5.総ページ数 178 4.発行年
 飯田卓、西本希呼、ラザフィアリヴニ・ミシェル、深澤秀夫(編訳) 2.出版社東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所 3.書名マダガスカルの民話II ヴェズ・マシクル・タンドゥルイ・ベツィミサラカ・ツィミヘティ 1.著者名 	2016年 5.総ページ数 178 4.発行年
 飯田卓、西本希呼、ラザフィアリヴニ・ミシェル、深澤秀夫(編訳) 2.出版社東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所 3.書名マダガスカルの民話II ヴェズ・マシクル・タンドゥルイ・ベツィミサラカ・ツィミヘティ 1.著者名 	2016年 5.総ページ数 178 4.発行年
 飯田卓、西本希呼、ラザフィアリヴニ・ミシェル、深澤秀夫(編訳) 2.出版社東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所 3.書名マダガスカルの民話II ヴェズ・マシクル・タンドゥルイ・ベツィミサラカ・ツィミヘティ 1.著者名吉田憲司 	2016年 5.総ページ数 178 4.発行年 2016年
 飯田卓、西本希呼、ラザフィアリヴニ・ミシェル、深澤秀夫(編訳) 2. 出版社東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所 3.書名マダガスカルの民話日 ヴェズ・マシクル・タンドゥルイ・ベツィミサラカ・ツィミヘティ 1.著者名吉田憲司 2. 出版社 	2016年 5.総ページ数 178 4. 発行年 2016年 5. 総ページ数
 飯田卓、西本希呼、ラザフィアリヴニ・ミシェル、深澤秀夫(編訳) 2.出版社東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所 3.書名マダガスカルの民話II ヴェズ・マシクル・タンドゥルイ・ベツィミサラカ・ツィミヘティ 1.著者名吉田憲司 	2016年 5.総ページ数 178 4.発行年 2016年
 飯田卓、西本希呼、ラザフィアリヴニ・ミシェル、深澤秀夫(編訳) 2. 出版社東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所 3.書名マダガスカルの民話日 ヴェズ・マシクル・タンドゥルイ・ベツィミサラカ・ツィミヘティ 1.著者名吉田憲司 2. 出版社 	2016年 5.総ページ数 178 4. 発行年 2016年 5. 総ページ数
 飯田卓、西本希呼、ラザフィアリヴニ・ミシェル、深澤秀夫(編訳) 2. 出版社東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所 3. 書名マダガスカルの民話II ヴェズ・マシクル・タンドゥルイ・ベツィミサラカ・ツィミヘティ 1. 著者名吉田憲司 2. 出版社臨川書店 	2016年 5.総ページ数 178 4. 発行年 2016年 5. 総ページ数
 飯田卓、西本希呼、ラザフィアリヴニ・ミシェル、深澤秀夫(編訳) 2. 出版社東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所 3.書名マダガスカルの民話II ヴェズ・マシクル・タンドゥルイ・ベツィミサラカ・ツィミヘティ 1.著者名吉田憲司 2. 出版社 	2016年 5.総ページ数 178 4. 発行年 2016年 5. 総ページ数
 飯田卓、西本希呼、ラザフィアリヴニ・ミシェル、深澤秀夫(編訳) 2. 出版社東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所 3.書名マダガスカルの民話II ヴェズ・マシクル・タンドゥルイ・ベツィミサラカ・ツィミヘティ 1.著者名吉田憲司 2. 出版社臨川書店 3.書名 	2016年 5.総ページ数 178 4. 発行年 2016年 5. 総ページ数
 飯田卓、西本希呼、ラザフィアリヴニ・ミシェル、深澤秀夫(編訳) 2. 出版社東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所 3. 書名マダガスカルの民話II ヴェズ・マシクル・タンドゥルイ・ベツィミサラカ・ツィミヘティ 1. 著者名吉田憲司 2. 出版社臨川書店 	2016年 5.総ページ数 178 4. 発行年 2016年 5. 総ページ数
 飯田卓、西本希呼、ラザフィアリヴニ・ミシェル、深澤秀夫(編訳) 2. 出版社東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所 3.書名マダガスカルの民話II ヴェズ・マシクル・タンドゥルイ・ベツィミサラカ・ツィミヘティ 1.著者名吉田憲司 2. 出版社臨川書店 3.書名 	2016年 5.総ページ数 178 4. 発行年 2016年 5. 総ページ数
 飯田卓、西本希呼、ラザフィアリヴニ・ミシェル、深澤秀夫(編訳) 2.出版社東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所 3.書名マダガスカルの民話II ヴェズ・マシクル・タンドゥルイ・ベツィミサラカ・ツィミヘティ 1.著者名吉田憲司 2.出版社臨川書店 3.書名 	2016年 5.総ページ数 178 4.発行年 2016年
 飯田卓、西本希呼、ラザフィアリヴニ・ミシェル、深澤秀夫(編訳) 2. 出版社東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所 3.書名マダガスカルの民話II ヴェズ・マシクル・タンドゥルイ・ベツィミサラカ・ツィミヘティ 1.著者名吉田憲司 2. 出版社臨川書店 3.書名 	2016年 5.総ページ数 178 4. 発行年 2016年 5. 総ページ数

1 . 著者名	4 . 発行年
吉田憲司	2016年
り 中間対	「 4 分 ペ _ ご 米h
2.出版社	5.総ページ数83
国立民族学博物館	0.5
3.書名	
3 · = 1 増補版・武器をアートに モザンビークにおける平和構築	
	I
	T
1 . 著者名	4 . 発行年
慶田勝彦、田川 玄,花渕馨也 (編)	2016年
2.出版社	5.総ページ数
	5 . 総ページ数 260
ᄼᄢᆟ숩ᄱᄷᇫ	
- ファーロー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	I
1 英老夕	A 安全年
1.著者名	4 . 発行年
飯田卓	2016年
2.出版社	5.総ページ数
国立民族学博物館	326
0. 70	
3.書名	
中国地域の文化遺産 人類学の視点から (国立民族学博物館調査報告 No.136)	
<u> </u>	•
1 . 著者名	4.発行年
和崎春日	2020年
о пис у т	L 4// vo >,4r
2.出版社	5.総ページ数
刀水書房	779
3 . 書名	
響きあうフィールド,躍動する世界	
	I

1.著者名 和崎春日	4 . 発行年 2020年
2.出版社 刀水書房	5.総ページ数 779
3.書名 響きあうフィールド,躍動する世界	

〔産業財産権〕

〔その他〕

_

6. 研究組織

6	.研究組織				
	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考		
	飯田 卓	国立民族学博物館・人類文明誌研究部・教授			
研究分担者	(lida Taku)				
	(30332191)	(64401)			
	慶田 勝彦	熊本大学・大学院人文社会科学研究部(文)・教授			
研究分担者	(Keida Katsuhiko)				
	(10195620)	(17401)			
	和崎 春日	中部大学・国際関係学部・教授			
研究分担者	(Wazaki Haruka)				
	(40230940)	(33910)			
	亀井 哲也	中京大学・現代社会学部・教授			
研究分担者	(Kamei Tetsuya)				
	(60468238)	(33908)			
	Oussouby Sacko	京都精華大学・人文学部・教授			
研究分担者	(Sacko Oussouby)				
	(70340510)	(34317)			

6.研究組織(つづき)

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号) (研究者番号)		備考		
	井関の和代	大阪芸術大学・芸術学部・教授			
連携研究者	(Iseki Kazuyo) (60073285)	(34405)			
	, · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				
	阿久津 昌三	信州大学・教育学部・教授			
連携研究者	(Akutsu Shozo)				
	(30201883)	(13601)			

7.科研費を使用して開催した国際研究集会

〔国際研究集会〕 計3件

国際研究集会	開催年
Workshop "The Museum as a Guardian of Cultural Heritage" (August 25, 2017,	2017年~2017年
Manhyia Palace Museum, Kumasi, Ghana)	
国際研究集会	開催年
Workshop on Museology, Lusaka., 2016	2016年~2016年
1	
国際研究集会	開催年
Symposium "Cultural Heritage and Community", Lusaka., 2018	2018年~2018年

8. 本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況

共同研究相手国	相手方研究機関			
英国	大英博物館	イーストアングリア大学セイン ズベリー芸術センター		
米国	カリフォルニア大学ロサンゼル ス校	スミソニアン協会国立自然史博 物館		
ザンビア	国立博物館機構			
南アフリカ	ウイットウォーターズランド大 学美術館	コドゥワナ文化村		
カメルーン	バムン王国宮殿博物館			
ガーナ	マンヒーヤ王宮博物館			
マリ	マリ国立博物館			
ケニア	ケニア国立博物館			